

# 日本 NP 学会誌

Journal of Japan Society of Nurse Practitioner

## 第 7 回 日本 NP 学会学術集会 プログラム・講演集

2021 年 11 月

日本 NP 学会

Japan Society of Nurse Practitioner





# 働くなら、 長崎が熱い！

長崎だからできる働き方

医師募集！

具体的な「医師募集情報」はコチラ→



ながさき地域医療人材支援センター  
URL: <https://ncmsc.jp/> MAIL: [info@ncmsc.jp](mailto:info@ncmsc.jp)

長崎大学病院 地域医療支援センター内  
〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号  
TEL:095-819-7346 FAX:095-819-7379

# 第7回日本 NP 学会学術集会

The 7<sup>th</sup> Annual Meeting of Japan Society of Nurse Practitioner



## Collaboration

診療看護師(NP)の真価を問い、新たな価値を創造する

### 【会期】

ライブ配信：2021年11月19日（金）～11月21日（日）

オンデマンド配信：2021年11月19日（金）～12月12日（日）

### 【会場】

Web 配信（一部のみ「出島メッセ長崎」より配信）

オンデマンド配信：2021年11月19日（金）～12月12日（日）

### 【会長】

本田 和也

独立行政法人 国立病院機構 長崎医療センター 診療看護師(NP)

## 第7回日本 NP 学会学術集会 プログラム・講演集 目次

会長挨拶	-----	3
開催概要	-----	4
ご案内	-----	9
タイムスケジュール	-----	14
プログラム	-----	17
ご祝辞	-----	35
謝辞	-----	45
ご後援・ご協賛・ご支援団体	-----	46
Collaboration Movie（応援動画）協力者	-----	48
講演集	-----	50
会長講演	-----	51
特別講演 1	-----	52
特別講演 2	-----	54
交流会	-----	56
パネルディスカッション	-----	57
シンポジウム	-----	68
スポンサードセミナー	-----	90
スポンサードシンポジウム	-----	94
日本 NP 学会学術推進委員会セミナー	-----	99
JSNP2021 企画委員会企画（診療看護師のラジオ）	-----	100
JSNP2021/新潟県 特別企画	-----	101
教育講演	-----	102
一般演題	-----	110
第7回日本 NP 学会学術集会 企画委員・運営委員一覧	-----	161
第7回日本 NP 学会学術集会 協力者(査読者・運営協力等)一覧	-----	162
広告	-----	163

## 第7回日本NP学会学術集会 会長挨拶

### 本田 和也 *Kazuya Honda*

第7回日本NP学会学術集会 会長

国立病院機構 長崎医療センター 脳神経外科 診療看護師(NP)



新型コロナウイルス（コロナ）感染症のパンデミックに翻弄されてきた2020年、2021年。この間、長期にわたりさまざまなご対応を行っている関係者の皆様に心から敬意を表します。

この度、長崎県のヘルスケアシステムへの貢献を意識してきた一人の診療看護師（NP）実践者として、地元長崎県で会長という大役を務めさせていただけることを大変光栄に思います。

第7回日本NP学会学術集会は、コロナ感染症の現況を鑑み、2021年9月10日に開催方法を「現地主体のハイブリット開催」から「Web（オンラインのみ）開催」へ変更させていただきました。Web開催という機会を前向きに捉え、実践者目線で「新しい発想・new normal（ニューノーマル）」を十分に取り入れながら、本会で大事にしている「3つのミッション」

**1. 診療看護師(NP)の未来につなげるための「Collaboration」**  
**2. 診療看護師(NP)に対する「価値観×情熱×ビジョンの共有」、3. 安心できる環境での闊達な議論、**を掲げ参加者皆様にとって意義のある会となるよう準備を進めてまいりました。お陰様で、講演、パネルディスカッション、シンポジウム等20セッション、一般演題94演題を含む、139演題をご視聴いただける準備を整えることができました。コロナ感染症の対応等でご苦労されている中、皆様方のご協力に心から感謝申し上げます。

さて、今回のテーマは「Collaboration -診療看護師（NP）の真価を問い、新たな価値を創造する-」としました。Collaboration（コラボレーション：協同・協働）という言葉を選んだ理由は、診療看護師（NP）が多職種・研究者・教育者・管理者・クライアント等とのcollaborationによって、“practitioner（実践者）”としての能力を最大限発揮でき、さらにはその効果を客観的に実証するプロセスも推進されると、一人の実践者として感じているからです。また、collaborationによって、診療看護師（NP）の真価についても問いたいと思っています。“真価”とは「本当の値打ち、物や人の持つ真の価値や能力（チカラ）」です。本会を通じて、これまで明らかにされてこなかった診療看護師（NP）の本当の価値・能力を改めて問い、未来に向けて新しい価値を、参加者の皆様と共に創造できたらと考えています。

ご参加いただく診療看護師（NP）の方々には、これまでそれぞれが培ってきた（担ってきた）「価値（役割等）」を振り返る機会にさせていただき、さらに今後進んでいく道（未来）を自分なりに考えられる“自律性”を育むきっかけにいただければと思っています。また、その他の関係者の皆様におかれましても、本会を通じて診療看護師(NP)の魅力、いま・これからの可能性についてもご評価いただけますと嬉しく思います。

本会の趣旨にご賛同いただき、開催前からさまざまなご尽力いただきました、ご後援・協賛団体、参加者、運営協力者、そして運営・企画委員会委員、全ての皆様に感謝の意を表し会長挨拶とさせていただきます。

## 開催概要

### 1. 学会名称

第7回日本 NP 学会学術集会

### 2. テーマ

Collaboration – 診療看護師(NP)の真価を問い、新たな価値を創造する –

### 3. 開催方法

Web 開催 (オンライン配信)

### 4. 会期

ライブ配信：2021年11月19日(金)～11月21日(日)

オンデマンド配信：2021年11月19日(金)～12月12日(日)

### 5. 会場

Web 配信 (一部のみ、「出島メッセ長崎」より配信)

出島メッセ長崎 (〒850-0058 長崎県長崎市尾上町4-1)

### 6. 会長

本田 和也

国立病院機構 長崎医療センター 診療看護師(NP)

### 7. 参加費

		早期参加登録 2021年5月6日～7月31日	通常参加登録 2021年8月1日～11月28日
Web 参加	会員	6,000 円	8,000 円
	非会員	8,000 円	10,000 円
	学生	3,000 円	3,000 円

### 8. 事務局

#### 【学術集会事務局】

国立病院機構長崎医療センター内 JNP 室  
 〒856-8562 長崎県大村市久原2丁目1001-1  
 E-mail: jsnp2021info@gakkai-web.jp  
 担当者：土井裕美、津野崎 絹代、本田和也

#### 【運営事務局】

同上

## 9. 主催/共催

主催：日本 NP 学会

共催：国立病院機構 長崎医療センター

## 10. 後援

長崎県、新潟県、長崎県病院企業団、公益社団法人 日本看護協会、公益社団法人 長崎県看護協会  
一般社団法人 日本 NP 教育大学院協議会、一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会  
学校法人青葉学園 東京医療保健大学、活水女子大学看護学部 (順不同)

## 11. 本会ロゴマーク



日本 NP 学会学術集会としては初めて、学術集会オリジナルロゴマークを作成しました。このロゴマークを通じて社会に本会開催の存在感を示し、視覚的にも参加者の記憶に残る（長崎県にレガシーを残したい思いも含む）、さらに「Collaboration」するシンボルとなることを願い作成いたしました。

デザインの意図は、本会が大事にしている「看護の心」を軸に、看護/医療の未来を見据えて努力する、前向きな診療看護師(NP)像です。「第7回(7<sup>th</sup>)の文字」と「看護師の優しい表情」そして「ナースキャップを思わせるデザイン(過去を重んじ、未来を見据える姿勢)」を組み合わせこちらのロゴマークが完成しました。是非とも会期中にその思いを共有いただけますと幸いです。



## Studio 1 YouTubeライブ会場

### 11月20日 出島メッセ長崎より Live中継!!

開会式、会長講演、特別講演、パネルディスカッションを  
出島メッセ長崎よりライブ中継します。  
各イベント間には、皆様からいただいた  
応援動画『Collaboration Movie』も配信しますので、  
ぜひお見逃しなく！



# YouTube



# JSNP 2021 WEB会場

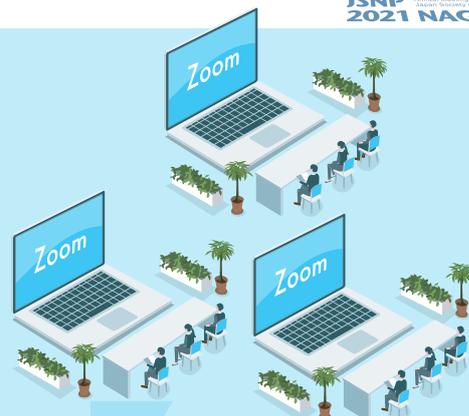
JSNP Online Event



## Studio2 Zoomライブ会場

### 11月19日~21日 ZoomにてLive中継!!

会長挨拶、交流会、セミナー、シンポジウム、教育講演、日本NP学会総会、閉会式など配信します。また、20日には大親睦会も開催します！ 演者・参加者・本会運営・企画委員の皆様など多くの関係者の方々と、オンライン上で親睦を深めたいと思っています。ぜひご参加ください！



# Zoom

## Studio3 オンデマンド会場

### 11月19日~12月12日 オンデマンドにて配信!!

教育講演、推進委員会セミナー、診療看護師 (NP) のラジオなど配信します。また、スタジオ1・スタジオ2のライブも収録後、このスタジオでオンデマンド配信いたします！



会長講演



特別講演

# YouTube

## Studio4 一般演題会場

### 11月19日~12月12日 動画とPDFにて配信!!

皆様から応募いただいた一般演題（動画による口演、またはPDF）の発表を掲載しています。診療看護師 (NP) 実践者ならではの視点や新しい発想など、どれも魅力のある内容となっております。これからの医療に必要とされる診療看護師 (NP) の新たな価値（役割等）を創造するヒントとなれば幸いです。



# YouTube

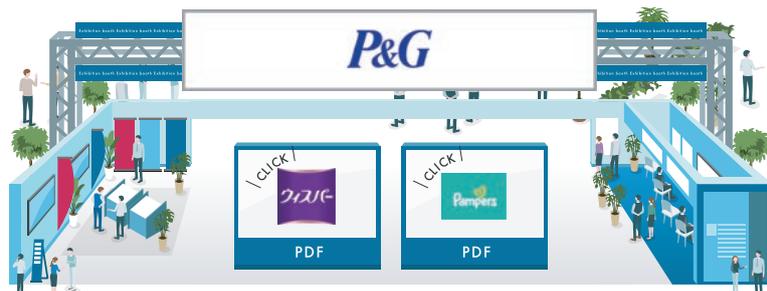
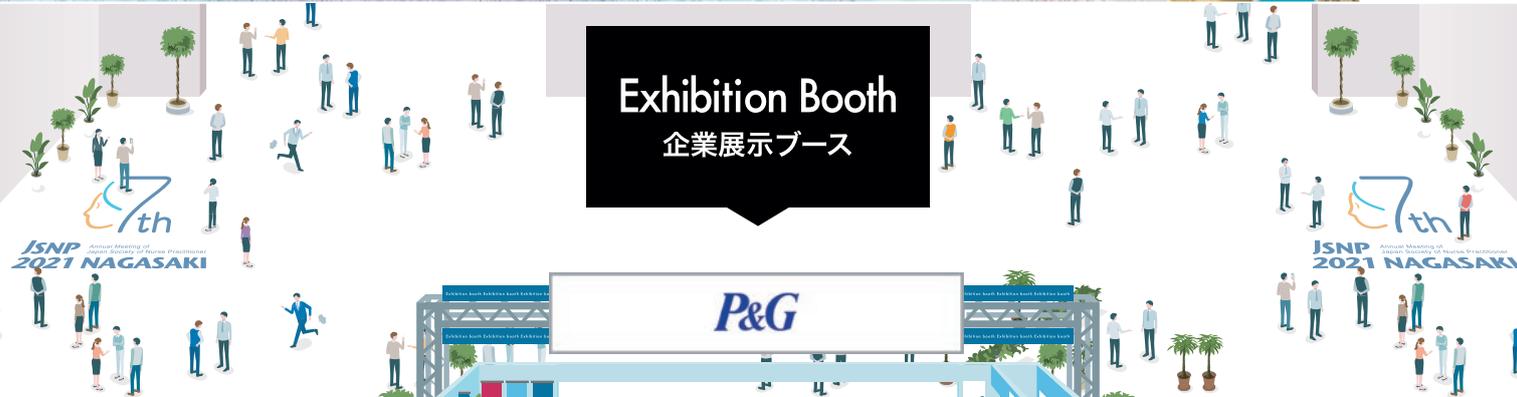
# PDF





## Exhibition Booth

### 企業展示ブース



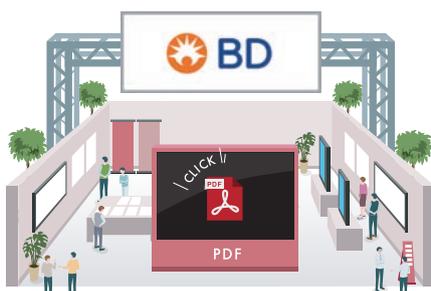
P & G ジャパン 合同会社



ニプロ株式会社



富士フィルムメディカル株式会社



日本ベクトン・ディッキンソン株式会社



コヴィディエンジャパン株式会社



フクダ電子西部北販売株式会社



株式会社共和



長崎大学ながさき地域医療人材支援センター



## ご案内

(参加者・演者・座長の皆様)

## 参加者へのご案内

### 1. ご案内

- ・ 本会は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による感染防止のため、ライブ配信、オンデマンド配信による Web 開催です。配信期間は以下の通りです。
- ・ ライブ配信期間は、2021 年 11 月 19 日（金）～ 11 月 21 日（日）
- ・ オンデマンド配信期間は、2021 年 11 月 19 日（金）～ 12 月 12 日（日）
- ・ 配信方法：本会では「JSNP2021 特設 Web 会場」にて、Studio 1～4 の 4type の配信がございます。  
「Studio1」は、ライブ配信のみの会場です。「出島メッセ長崎」にお集まりいただいた招待演者によるセッションの様子を、YouTube-ライブ配信にてリアルタイムでご覧いただけます。配信日は 2021 年 11 月 20 日（土）のみです。
- ・ 「Studio2」は、ライブ配信のみの会場です。招待演者による交流会・シンポジウム・セミナーの様子を Zoom-ライブ配信にてリアルタイムでご覧いただけます。Zoom-ミーティングシステムを使用するため、質疑応答など闊達な議論が可能です。ライブ配信日は 2021 年 11 月 19 日（金）～11 月 21 日（日）のみです。初めて Zoom ミーティングを経験する方が事前に、Zoom アプリケーションのインストールが必要です。
- ・ 「Studio3」は、オンデマンド配信のみの会場です。事前に収録した招待演者による教育講演、セミナー、ラジオ企画などをご覧いただけます。また、Studio1、Studio2 でリアルタイム配信された内容も、後日 Studio3 にて閲覧できるようになります。配信期間は、2021 年 11 月 19 日（金）～12 月 12 日（日）です。
- ・ 「Studio 4」は、オンデマンド配信のみの会場です。事前に収録または作成いただいた発表資料（音声ありの資料、音声なしの資料）をご覧いただけます。配信（閲覧）期間は、2021 年 11 月 19 日（金）～12 月 12 日（日）です。



## 2. 配信ご視聴方法について

- ・ **【手順1】参加登録が必要です。**

本会の配信視聴を行うためには、事前の参加登録（メールアドレス・パスワードの設定、必要事項入力、参加費支払い）が必要です。（所定の登録フォームよりお申込ください）

参加登録フォーム：<https://jsnp2021.gakkai-app.com/participate>

（登録可能期日：2021年11月28日（日）正午まで）

- ・ **【手順2】本会開催当日：Web会場入室のためのパスワードの確認が必要です。**

本会ホームページ内の「参加登録者 MY ページ <https://jsnp2021.gakkai-app.com/login/>」に事前ログイン（参加登録した際のメールアドレス、パスワードが必要）いただき、「JSNP2021 特設 Web 会場へ入室するためのパスワード」をご確認ください。

- ・ **【手順3】特設 Web 会場へ入室します。**

本会ホームページ内の「JSNP2021 特設 Web 会場」ログインページにて、手順2で確認したパスワードを入力し入室します。

- ・ **【手順4】ご視聴ください。**

### 【備考：より良いご視聴/学会運営のためお願い】

- ・ 膨大なデータ通信量になりますので、安定した視聴をご希望の方は、Wi-Fi 環境（できれば有線）での視聴を推奨いたします。視聴に関する通信料等は、参加者の自己負担となります。
- ・ Web 参加に際し、コンピューターの操作、インターネット接続、映像・音声等のトラブル対応は、本会事務局ではいたしかねます。基本的にはご自身での解決をお願いいたします。
- ・ **Studio2 (Zoom ライブ配信会場)**では、発言時以外は、マイクをミュート（消音）にご設定ください。
- ・ 質疑応答について：**Studio1 (YouTube ライブ配信会場)**では、質疑応答はできません。**Studio2 (Zoom ライブ配信会場)**ではセッション開始時にご案内するルールに従いご質問をお願いします。発言を指定されてからマイクのミュートを解除しご発言ください。**Studio3**、**Studio4**の各演題へのご質問は、基本的に受付しません。但し、一部の発表者の演題には、質問先のメールアドレスの記載がございます。ご質問等ある方は、ぜひそちらのアドレスから個別でご質問をお願いいたします。質問等の際のトラブルに関しては本会では一切関与しません。節度を保ったご質問・ご対応をお願いいたします。

## 3. プログラム・講演集、参加証明書・領収書について

- ・ **【プログラム・講演集】**本会では、事前にホームページにアナウンスさせていただいた通り、2021年10月17日（日）までに事前参加登録いただいた方を対象に、プログラム・講演集（製本）とオリジナル記念品をご郵送させていただきました。上記対象者でも、①事務局より依頼した送付先確認メール（入力フォーム）に期日とした2021年10月30日（土）までにご入力いただけなかった方、その他、②2021年10月18日（月）以降に参加登録された方には、プログラム・講演集（製本）とオリジナル記念品を届けることができませんでした。ご理解のほどよろしくお願いいたします。プログラム・講演集は、「JSNP2021 特設 Web 会場」内でダウンロード(PDF)が可能です。そちらをご覧ください。
- ・ **【参加証明書・領収書】**2021年11月19日（金）以降、宛名ありの参加証明書・領収書を Web 上で発行できます。「参加登録者 MY ページ <https://jsnp2021.gakkai-app.com/login/>」にログイン（参加登録した際のメールアドレス、パスワードが必要）いただき、ご確認ください。

#### 4. 禁止・留意事項

- ・ 講演、発表の撮影、録画、スクリーンショット、録音などの保存、ダウンロードは禁止いたします。
- ・ 視聴用のパスワードは、他者への共有は禁止いたします。視聴される方は、必ず参加登録をお願いいたします。
- ・ 事前対策を整えておりますが、当日のネット使用状況、アクセス集中を理由に、動画再生にお時間がかかる場合がございます。予めご了承ください。
- ・ インターネット回線のトラブル等のため、途中でライブ配信が途切れることも考えられます。すぐに復旧作業を行い、復旧次第ライブ配信を続けますので、そのままお待ちいただけますようお願いいたします。

#### 5. お問い合わせ先

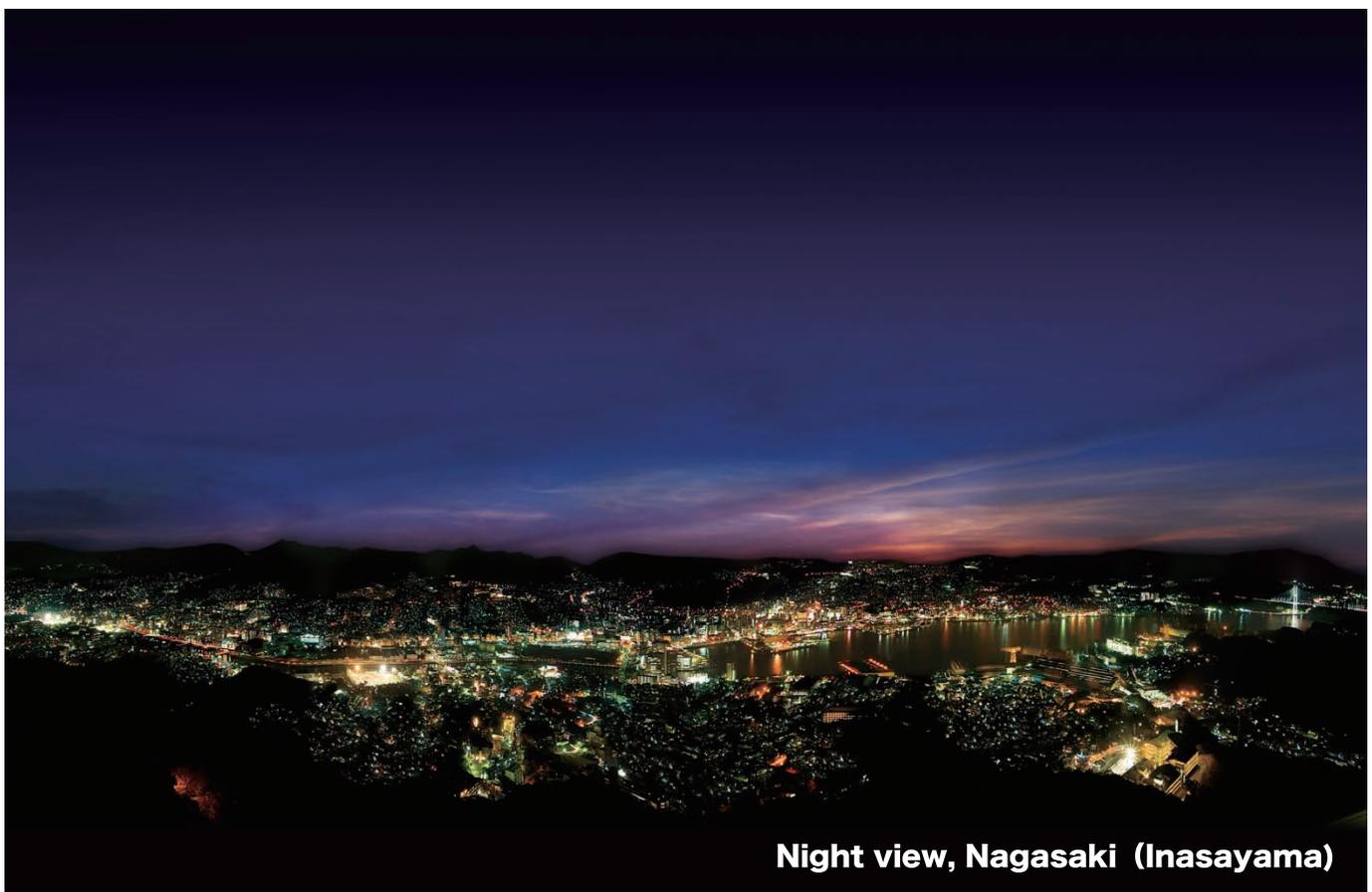
- ・ 当日、お困りの際は、[jsnp2021info@gakkai-web.jp](mailto:jsnp2021info@gakkai-web.jp) にメールにてお問い合わせください。ご相談内容によっては対応が遅れることを事前にご了承ください。

- ・ 想定される問い合わせ：

参加登録者 MY ページ <https://jsnp2021.gakkai-app.com/login/> に事前ログインするためのパスワードが分からなくなった。ログインページ内で再発行が可能です。(問い合わせはお控えください)

参加登録した際のメールアドレスがわからなくなった。参加登録者 MY ページ

<https://jsnp2021.gakkai-app.com/login/> に会期前に事前ログインし各自システム作動確認をお願いします。(当日、メールアドレスの再発行等の対応はいたしかねます)



## 座長・演者へのご案内

### 1. ご案内

- ・ 配信方法：本会では「JSNP2021 特設 Web 会場」にて、Studio 1～4 の 4type の配信がございます。
- ・ **「Studio1」** 登壇者は、2021 年 11 月 20 日（土）「出島メッセ長崎」（ご指定したお時間、場所）にお集まりいただき、該当するセッションで講演・ディスカッションをお願いいたします。YouTube-ライブ配信にてリアルタイムで配信いたします。発表データは事前に事務局にお送りいただいた上で、当日も USB 等でご持参ください。スライド投影確認はできない可能性があります。各自のパソコンも念のためご持参ください。
- ・ **「Studio2」** 登壇者は、2021 年 11 月 19 日（金）～11 月 21 日（日）の期間で、Zoom-ライブにてご登壇いただきます。Zoom-ミーティングシステムを使用するため、質疑応答など闊達な議論が可能です。初めて Zoom ミーティングを経験する方は、事前に、Zoom アプリケーションのインストールが必要です。インターネットに繋がる通信環境（有線 LAN を推奨）、極力静かな場所でご登壇ください。お持ちのパソコンにカメラ、スピーカー、マイクが付属されているか事前に確認ください。可能な限り、マイク付きイヤホン、ヘッドセットマイク等をご使用ください。ご入室に必要な Zoom-URL は事前に個別にお送りいたします。インターネット回線のトラブル等のため、途中でライブ配信が途切れることも考えられます。すぐに復旧作業を行い、復旧次第ライブ配信を続けますので、そのままお待ちいただけますようお願いいたします。
- ・ **「Studio3」「Studio4」** 発表者は、2021 年 10 月 17 日（日）までに事前収録・ご入稿いただいたデータを「JSNP2021 特設 Web 会場」で公開いたします。会期中の登壇はございません。参加者からのご質問にお答えいただける場合は、メールアドレスを発表資料にご記載いただき、個別でメール返信にてご対応ください。質問対応の際の参加者とのトラブルに関しては本会では一切関与しません。なお、質問へのご返答は義務ではございません。可能な範囲でご対応ください。

### 2. 発表資料作成時のお願い

本会では、筆頭演者の利益相反の開示をお願いしています。利益相反の有無に関わらず、全ての筆頭演者にご開示いただく必要がございます。タイトルスライド（1 枚目）に次いで 2 枚目に利益相反の有無を開示について記載ください。

### 3. 優秀演題について

本会では、ベストオーラルプレゼンテーション賞（研究部門・活動報告/その他部門）、ベストデジタルポスター賞（研究部門・活動報告/その他部門）の 4 つの賞を準備しております。こちらの 4 つの演題で、最も高い評価を得た演題を「最優秀演題賞」といたします。評価方法は、期日までにご提出いただいた抄録内容、事前にご入稿いただいた発表資料を複数の評価者で評価表を用いて 2 段階評価し決定いたします。受賞者には表彰状とクリスタルトロフィーを記念品として後日、筆頭演者へ授与いたします。

### 4. お問い合わせ先

当日、お困りの際は、[jsnp2021info@gakkai-web.jp](mailto:jsnp2021info@gakkai-web.jp) にメールにてお問い合わせください。ご相談内容によっては対応が遅れることを事前にご了承ください。

# 2021/11/19 (Fri) JSNP2021- Web DAY1 Time schedule

Live - YouTube  
Nagasaki Studio 01

Live- Zoom  
Studio 02

オンデマンド会場  
Studio 03

一般演題会場  
Studio 04

<p><b>Live配信期間</b> 2021年11月19日～11月21日 (Studio1は11月20日のみ「出島メッセ長崎」よりLive中継)</p>	<p><b>配信・資料閲覧期間</b> 2021年11月19日～12月12日</p>	
	<p><b>Studio1・Studio2 Live</b> 収録内容はStudio3で オンデマンド配信します！</p>	
	<p><b>10 教育講演1</b> 診療看護師(NP)の実践に活かせる人体解剖学講座 演者：川岸 久太郎</p>	<p>一般演題口演 (音声あり) 一般演題PDF (音声なし)</p>
	<p><b>13:00 ▶ Zoom 接続開始</b> オリエンテーション</p>	
	<p><b>13:30 ▶ 14:30</b> Opening event・Symposium <b>01 交流会</b> 診療看護師(NP)トーク！ - 互いの価値を理解しCollaborationに繋げる！ -</p>	<p><b>13 教育講演2</b> 多死社会への看護の新たな挑戦 - 看護師が死亡調査を行う北米の状況より - 演者：柳井 圭子</p>
	<p><b>14:40 ▶ 15:40</b> <b>02 スポンサーセミナー1</b> PICCの有用性と使用経験について 共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社</p>	<p><b>14 教育講演3</b> 誰もがアプローチできる ポリファーマシー改善メソッド 演者：森 隆浩</p>
	<p><b>15:50 ▶ 16:50</b> <b>03 スポンサーセミナー2</b> 早期経腸栄養のノウハウとアウトカム - 早期回復を目指し診療看護師(NP)発信でできる栄養療法 - 共催：ネスレ日本株式会社</p>	<p><b>17 教育講演4</b> 診療看護師(NP)にぜひ伝えたい、 予防医療のエッセンス 演者：向原 圭</p>
	<p>JSNP2021- Collaboration Movie 配信</p>	
	<p><b>17:10 ▶ 17:20</b> 会長挨拶</p>	<p><b>16 日本NP学会学術活動推進委員会セミナー</b> 研究テーマを見つけ、研究計画書を作成する 演者：塚本 容子、森 一直</p>
		<p>企画委員会 特別企画</p>
		<p><b>19 診療看護師(NP)のラジオ</b></p>
		<p>JSNP2021×新潟県 特別企画</p>
		<p><b>20 将来の地域医療の姿が新たな診療看護師(NP)活躍の場を創造する</b></p>

【公式YouTube：7th日本NP学会運営事務局】に多くの応援メッセージを頂戴しております。

[https://www.youtube.com/channel/UCgnUR\\_3UQ\\_S7saRsPI-w56w](https://www.youtube.com/channel/UCgnUR_3UQ_S7saRsPI-w56w)

【Web企業展示】も特設会場で展開しております。是非ご覧ください！



# 2021/11/20 (Sat) JSNP2021- Web DAY2 Time schedule

Live - YouTube  
Nagasaki Studio 01

Live- Zoom  
Studio 02

オンデマンド会場  
Studio 03

一般演題会場  
Studio 04

Time	Live - YouTube (Studio 01)	Live- Zoom (Studio 02)	オンデマンド会場 (Studio 03)	一般演題会場 (Studio 04)
8:30 ▶ Live	JSNP2021- Collaboration Movie 配信			
9:00 ▶ 9:20	開会式			
9:30 ▶ 9:50	04 会長講演			
9:50 ▶ 10:50	05 特別講演1 長崎県の地域医療の現状と診療看護師(NP)の多職種協働における役割を解き明かす - 2040年の医療供給体制を見据えて - 演者：八坂 貴宏			
11:00 ▶ 12:20	06 パネルディスカッション1 診療看護師(NP)/専門看護師(CNS)の多職種協働における役割を解き明かす - Collaborationにおける構造やプロセスを紐解く -	11:30 ▶ Zoom接続開始 オリエンテーション		
		企業PR動画配信 (株式会社レジーナ) JSNP2021- Collaboration Movie 配信		
12:30 ▶ 13:30	JSNP2021- Collaboration Movie 配信	07 スポンサーシンポジウム 看護工コワーの可能性を診療看護師(NP)と考える 共催：富士フィルムメディカル株式会社	10 教育講演1 診療看護師(NP)の実践に活かせる人体解剖学講座 演者：川岸 久太郎	一般演題口演 (音声あり) 一般演題PDF (音声なし)
13:40 ▶ 14:00		日本NP学会総会 (オンライン)	13 教育講演2 多死社会への看護の新たな挑戦 - 看護師が死亡調査を行う北米の状況より - 演者：柳井 圭子	
14:10 ▶ 15:10	08 特別講演2 診療看護師(NP)への期待と展望 - 特定行為アウトカム調査研究から - 演者：真田 弘美	09 シンポジウム1 診療看護師(NP)と特定行為 - 特定行為研修修了者と考えるコラボレーションの形 -	14 教育講演3 誰もがアプローチできる ポリファーマシー改善メソッド 演者：森 隆浩	
15:20 ▶ 16:40	11 パネルディスカッション2 診療看護師(NP)に求められる戦略的思考と政策提言 - 診療看護師(NP)としての道を切り拓く/診療看護師(NP)のいま・これからを戦略的に考察しよう -	12 シンポジウム2 ICT等を活用した遠隔診療の今と未来 - 次世代の医療サービスに診療看護師(NP)は どう貢献できるのか -	17 教育講演4 診療看護師(NP)にぜひ伝えたい、 予防医療のエッセンス 演者：向原 圭	
			16 日本NP学会学術活動推進委員会セミナー 研究テーマを見つけ、研究計画書を作成する 演者：塚本 容子、森 一直	
			企画委員会 特別企画 19 診療看護師(NP)のラジオ	
		17:30 ▶ 19:00 オンライン(Zoom) 大親睦会 演者・参加者・本会運営・企画委員の皆様など多くの関係者の方々と、オンライン上で親睦を深めたいと思っています。ご自由にご参加ください。お飲み物は各自でご準備ください。	JSNP2021×新潟県 特別企画 20 将来の地域医療の姿が新たな診療看護師(NP)活躍の場を創造する	

配信・資料閲覧期間  
2021年11月19日～12月12日

Studio1・Studio2 Live  
収録内容はStudio3で  
オンデマンド配信します！

【公式YouTube：7th日本NP学会運営事務局】に多くの応援メッセージを頂戴しております。  
[https://www.youtube.com/channel/UCgnUR\\_3UQ\\_S7saRsPI-w56w](https://www.youtube.com/channel/UCgnUR_3UQ_S7saRsPI-w56w)  
 【Web企業展示】も特設会場で展開しております。是非ご覧ください！



# 2021/11/21 (Sun) JSNP2021- Web DAY3 Time schedule

Live - YouTube  
Nagasaki Studio 01

Live- Zoom  
Studio 02

オンデマンド  
Studio 03

PDF発表  
Studio 04

9:00		8:30 ▶ Zoom接続開始		
9:10		9:00 ▶ 10:30		<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; text-align: center;"> <p><b>配信・資料閲覧期間</b></p> <p>2021年11月19日～12月12日</p> </div>
9:20				
9:30		<b>15 シンポジウム3</b>		
9:40		地域医療におけるCollaboration		
9:50				
10:00		10:40 ▶ 12:10		
10:10				
10:20		<b>18 シンポジウム4</b>		
10:30		災害医療における診療看護師(NP)の新しい価値創造		
10:40				
11:00			<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>Studio1・Studio2 Live 収録内容はStudio3で オンデマンド配信します!</p> </div>	
11:10				
11:20				
11:30				
11:40				
11:50				
12:00				
12:10				
12:20				
12:30		12:30 ▶ 13:00		
12:40				
12:50				
13:00				
13:10				
13:20				
13:30				
13:40				
13:50				
14:00				
14:10				
14:20				
14:30				
14:40				
14:50				
15:00				
15:10				
15:20				
15:30				
15:40				
15:50				
16:00				
16:10				
16:20				
16:30				
16:40				
16:50				
17:00				
17:10				
17:20				
17:30				
17:40				
17:50				
18:00				
18:10				
18:20				
18:30				
18:40				
18:50				
19:00				
19:10				
19:20				
19:30				
19:40				
19:50				
20:00				
20:10				
20:20				
20:30				
20:40				
20:50				
21:00				

【公式YouTube : 7th日本NP学会運営事務局】に多くの応援メッセージを頂戴しております。

[https://www.youtube.com/channel/UCgnUR\\_3UQ\\_S7saRsPI-w56w](https://www.youtube.com/channel/UCgnUR_3UQ_S7saRsPI-w56w)

【Web企業展示】も特設会場で展開しております。是非ご覧ください!

# プログラム

講演・シンポジウム・パネルディスカッション  
セミナー・交流会・企画委員会企画  
プログラム

Studio2

懇親会/交流会 Opening event・Symposium

参加無料

01

診療看護師 (NP) トーク!

～互いの価値を理解しCollaborationに繋げる!～

📅 11月19日 13:30～14:30

📺 Zoomによるライブ配信

MC

福添 恵寿

JCHO東京城東病院  
診療看護師

サブ  
MC

岡村 英明

NTT東日本札幌病院 診療部  
主任看護師

サブ  
MC

後藤 智美

東京ほくと医療生活協同組合 生協浮間診療所  
日本医療福祉生協連合会  
家庭医療学開発センター  
診療看護師 (NP)

サブ  
MC

原 光明

特定医療法人社団春日会 黒木記念病院  
教育師長

福元 幸志

鹿児島大学病院 看護師特定行為研修センター  
主任

高橋 淳

株式会社Reha Labo Japan  
看護部門 管理者

中山 法子

糖尿病ケアサポートオフィス  
代表

中澤 健二

社会医療法人駿甲会 コミュニティホスピタル  
甲賀病院  
診療看護室 室長

Studio2

スポンサードセミナー1

参加無料

02

PICC (peripherally inserted central catheter) を広めていくために

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

📅 11月19日 14:40～15:40

📺 Zoomによるライブ配信

座長

藤谷 茂樹

聖マリアンナ医科大学 救急医学  
教授 (講座代表)

清水 弘毅

地域医療機能推進機構 徳山中央病院  
救急科 部長

Studio2

スポンサーセミナー2

参加無料

03

## 早期経腸栄養のノウハウとアウトカム

～早期回復を目指し診療看護師 (NP) 発信でできる栄養療法～

共催：ネスレ日本株式会社

📅 11月19日 15:50～16:50

📺 Zoomによるライブ配信



泉野 浩生

長崎大学病院 高度救命救急センター  
医師

Studio1

会長講演

04

## "Collaboration"が診療看護師 (NP) の未来を築く

- Collaboration is the key to create the future of NPs -

📅 11月20日 9:30～9:50

📺 YouTubeによるライブ配信



本田 和也

国立病院機構 長崎医療センター 脳神経外科  
診療看護師 (NP)

Studio1

特別講演 1

05

## 長崎県の医療の現状と診療看護師 (NP)

- 2040年の医療供給体制を見据えて -

📅 11月20日 9:50～10:50

📺 YouTubeによるライブ配信



座長

本田 和也

国立病院機構 長崎医療センター 脳神経外科  
診療看護師 (NP)



座長

和泉 泰衛

国立病院機構 長崎医療センター 総合診療科  
医長



八坂 貴宏

長崎県病院企業団 長崎県対馬病院  
院長

Studio1

パネルディスカッション1

06

## 診療看護師 (NP) / 専門看護師 (CNS) の多職種協働における役割を解き明かす

- Collaborationにおける構造やプロセスを紐解く -

📅 11月20日 11:00~12:20

📺 YouTubeによるライブ配信



座長

**中村 伸枝**

千葉大学大学院看護学研究院  
教授



座長

**黒澤 昌洋**

愛知医科大学看護学部  
診療看護師 (NP)



**齋藤 大輔**

公立学校共済組合 関東中央病院  
ICU・救急外来  
副看護師長 / 急性・重症患者  
看護専門看護師 (CNS)



**田中 圭**

国立病院機構 長崎医療センター  
医療相談支援センター看護師長 がん看護専門  
看護師



**森 一直**

愛知医科大学病院 看護部 / 麻酔科  
診療看護師 (NP)



**増田 陽介**

札幌ひがし徳洲会訪問看護ステーション  
所長



**谷山 尚子**

社会医療法人関東会 大東よつば病院 /  
佐賀関病院 兼務  
診療看護師



**Nagasaki Lantern Festival**

**Nagasaki's Chinese New Year festival fills the city with light**

Studio2

スポンサードシンポジウム

07

## 看護エコーの可能性を診療看護師 (NP) と考える

共催：富士フィルムメディカル株式会社

📅 11月20日 12:30～13:30

📺 Zoomによるライブ配信



座長

**本田 和也**

国立病院機構 長崎医療センター 脳神経外科  
診療看護師 (NP)



座長

**黒澤 昌洋**

愛知医科大学看護学部  
診療看護師 (NP)



**三重野 雅裕**

医療法人 横浜未来ヘルスケアシステム  
戸塚共立第一病院  
消化器センター 診療看護師長・  
看護師特定行為研修責任者



**遠藤 瑞穂**

医療法人 横浜未来ヘルスケアシステム  
戸塚共立第一病院  
看護部 ICU副主任・  
看護師特定行為研修指導者



**保坂 明美**

株式会社トラントコイット  
訪問看護ステーションフレンズ  
所長



**玉井 奈緒**

東京大学大学院医学系研究科 社会連携講座  
イメージング看護学  
特任准教授



Dejima, Nagasaki

Studio1

特別講演2

08

## 診療看護師 (NP) への期待と展望

- 特定行為アウトカム調査研究から -

11月20日 14:10~15:10

YouTubeによるライブ配信



座長

**小野 美喜**

大分県立看護科学大学  
成人・老年看護学研究室  
教授



座長

**忠 雅之**

東京医療保健大学大学院  
講師



**真田 弘美**

東京大学大学院医学系研究科  
健康科学・看護学専攻  
老年看護学／創傷看護学分野教授  
グローバルナースリサーチセンター  
センター長

当日は都合により、仲上が代理として講演を行わせていただきます。



代理演者

**仲上 豪二郎**

東京大学大学院医学系研究科  
老年看護学／創傷看護学分野  
准教授

Studio2

シンポジウム1

Glover Garden in Nagasaki

09

## 診療看護師 (NP) と特定行為

- 特定行為研修修了者と考えるコラボレーションの形 -

11月20日 14:10~15:10

Zoomによるライブ配信



座長

**木澤 晃代**

公益社団法人 日本看護協会  
常任理事



座長

**山口 典子**

長崎大学病院  
副看護部長／集中ケア認定看護師 (CN)



**戸北 正和**

国立大学法人 長崎大学病院 特定行為研修室  
看護師長



**橋口 倫宏**

合同会社Bridge  
ブリッジ訪問看護ステーション  
代表



**多田 真也**

順天堂大学医学部附属静岡病院  
診療看護師 (NP)



**樋口 秋緒**

医療法人北農会恵み野訪問看護ステーション  
「はあと」  
所長

Studio3

教育講演 1

10

## 診療看護師 (NP) の実践に活かせる人体解剖学講座

📅 11月19日 / 11月20日 / 11月21日

📺 オンデマンド配信



座長

関口 奈津子

公益財団法人日本心臓血圧研究振興会附属  
榊原記念病院 看護部  
診療看護師 (NP)



川岸 久太郎

国際医療福祉大学 医学部 解剖学  
教授

Studio1

パネルディスカッション 2

11

## 診療看護師 (NP) に求められる戦略的思考と政策提言

- 診療看護師 (NP) として道を切り拓く / 診療看護師 (NP) のいま・これからを戦略的に考察しよう -

📅 11月20日 15:20~16:40

📺 YouTubeによるライブ配信



座長

重富 杏子

東京ベイ・浦安市川医療センター  
診療看護師室 主任診療看護師



座長

八坂 貴宏

長崎県病院企業団 長崎県対馬病院  
院長



本田 和也

国立病院機構 長崎医療センター 脳神経外科  
診療看護師 (NP)



川添 高志

ケアプロ株式会社 /  
株式会社エイチ・ユウ・ジー  
代表取締役社長



吉村 英里

特定非営利活動法人 日本政策医療機構  
シニアマネージャー



山本 篤

愛知医科大学大学院 看護学研究科  
臨床実践看護学 (診療看護師 (NP) コース)  
大学院生

Studio2

シンポジウム2

12

## ICT等を活用した遠隔診療の今と未来

- 次世代の医療サービスに診療看護師 (NP) はどう貢献できるのか -

📅 11月20日 15:20~16:40

📺 Zoomによるライブ配信

座長



和泉 泰衛

国立病院機構 長崎医療センター 総合診療科  
医長

座長



安達 杏菜

長崎県病院企業団 長崎県島原病院  
診療看護師 (NP)



寺裏 寛之

自治医科大学 地域医療学センター  
地域医療学部門



原田 昌範

山口県立総合医療センター へき地医療支援部  
診療部長



亀井 智子

聖路加国際大学大学院 看護学研究科  
教授



前田 隆浩

長崎大学大学院医 歯薬学総合研究科  
総合診療学分野  
教授

Studio3

教育講演2

13

## 多死社会への看護の新たな挑戦

看護師が死亡調査を行う北米の状況より

📅 11月19日 / 11月20日 / 11月21日

📺 オンデマンド配信

座長



塚本 容子

北海道医療大学 看護福祉学部  
教授



柳井 圭子

日本赤十字九州国際看護大学  
教授

Studio3

教育講演3

14

## 誰もがアプローチできるポリファーマシー改善メソッド

📅 11月19日 / 11月20日 / 11月21日

📺 オンデマンド配信

座長



伊藤 健大

長崎県上五島病院 内科  
診療看護師 (NP)



森 隆浩

国立病院機構 長崎医療センター 総合診療科  
医師

Studio2

シンポジウム3

15

## 地域医療におけるCollaboration

📅 11月21日 9:00～10:30

📺 Zoomによるライブ配信

座長



中山 法子

糖尿病ケアサポートオフィス  
代表

座長

中村 朋子

社会医療法人関愛会 佐賀関病院  
医師



矢尾 知恵子

むさしの丘ファミリークリニック  
診療看護師 (NP)



後藤 智美

東京はくと医療生活協同組合 生協浮間診療所  
日本医療福祉生協連合会  
家庭医療学開発センター  
診療看護師 (NP)



木村 千尋

雲南市立病院  
診療局地域ケア科 診療看護師 (NP)



齋藤 学

下甕手打診療所 所長  
ゲネプロ 代表



藤野 泰平

株式会社デザインケア みんなのかりつけ  
訪問看護ステーション  
代表取締役・看護師

芹田 晃道

隠岐広域連立隠岐病院  
診療支援室室長 兼  
総合診療科 診療看護師 (NP)

Studio3

日本NP学会 学術活動推進委員会セミナー

16

## 研究テーマを見つけ、研究計画書を作成する

📅 11月19日 / 11月20日 / 11月21日

📺 オンデマンド配信

座長



忠 雅之

東京医療保健大学大学院  
講師



塚本 容子

北海道医療大学 看護福祉学部  
教授



森 一直

愛知医科大学病院 看護部 / 麻酔科  
診療看護師 (NP)

Studio3

教育講演 4

17

## 診療看護師 (NP) にぜひ伝えたい、予防医療のエッセンス

11月19日 / 11月20日 / 11月21日

オンデマンド配信



座長

森 英毅

国立病院機構 長崎医療センター  
総合診療科・総合内科 医師



向原 圭

久留米大学医療センター 総合診療科  
診療科長・准教授

Studio2

シンポジウム 4

18

## 災害医療における診療看護師 (NP) の新しい価値創造

11月21日 10:40~12:10

Zoomによるライブ配信



座長

原田 奈穂子

宮崎大学 医学部看護学科 精神看護学領域  
教授



座長

高以良 仁

国立病院機構 災害医療センター  
診療看護師 (NP)



伊藤 健大

長崎県上五島病院 内科  
診療看護師 (NP)



石角 鈴華

北海道医療大学大学院 看護福祉学研究所  
講師



橋 朋絵

ゆみのハートクリニック在宅診療部



中道 親昭

国立病院機構 長崎医療センター  
高度救命救急センター  
センター長

Studio3

JSNP2021企画委員会企画

19

## 診療看護師 (NP) のラジオ

11月19日 / 11月20日 / 11月21日

オンデマンド配信



診療看護師 (NP) をもっと身近な存在に感じてもらうことを目的に「診療看護師 (NP) について色々知りたいけど、調べてもわからない」「実際どんな働き方しているの?」といった、学術集会ではなかなか質問できない参加者の皆様から素朴な疑問 (事前のご質問) に、ラジオで診療看護師 (NP) 実践者 (ゲスト) らがお答えするという企画です。会期前の10月上旬の毎週土曜日に、定期的にラジオを配信してきました。その収録内容をぜひお聞きください!



MC

伊藤 健大

長崎県上五島病院 内科  
診療看護師 (NP)



MC

森塚 倫也

国立病院機構 長崎医療センター 脳神経外科  
診療看護師 (NP)

Studio3

JSNP2021×新潟県 特別企画

20

## 将来の地域医療の姿が新たな診療看護師 (NP) 活躍の場を創造する

📅 11月19日 / 11月20日 / 11月21日

📺 オンデマンド配信

緊急コラボレーション対談！必見です！



パネリスト

**松本 晴樹**

新潟県福祉保健部  
部長・医師



パネリスト

**渡邊 紀博**

新潟市民病院 救急科  
医長



パネリスト

**本田 和也**

国立病院機構 長崎医療センター 脳神経外科  
診療看護師 (NP)



パネリスト

**伊藤 健大**

長崎県上五島病院 内科  
診療看護師 (NP)

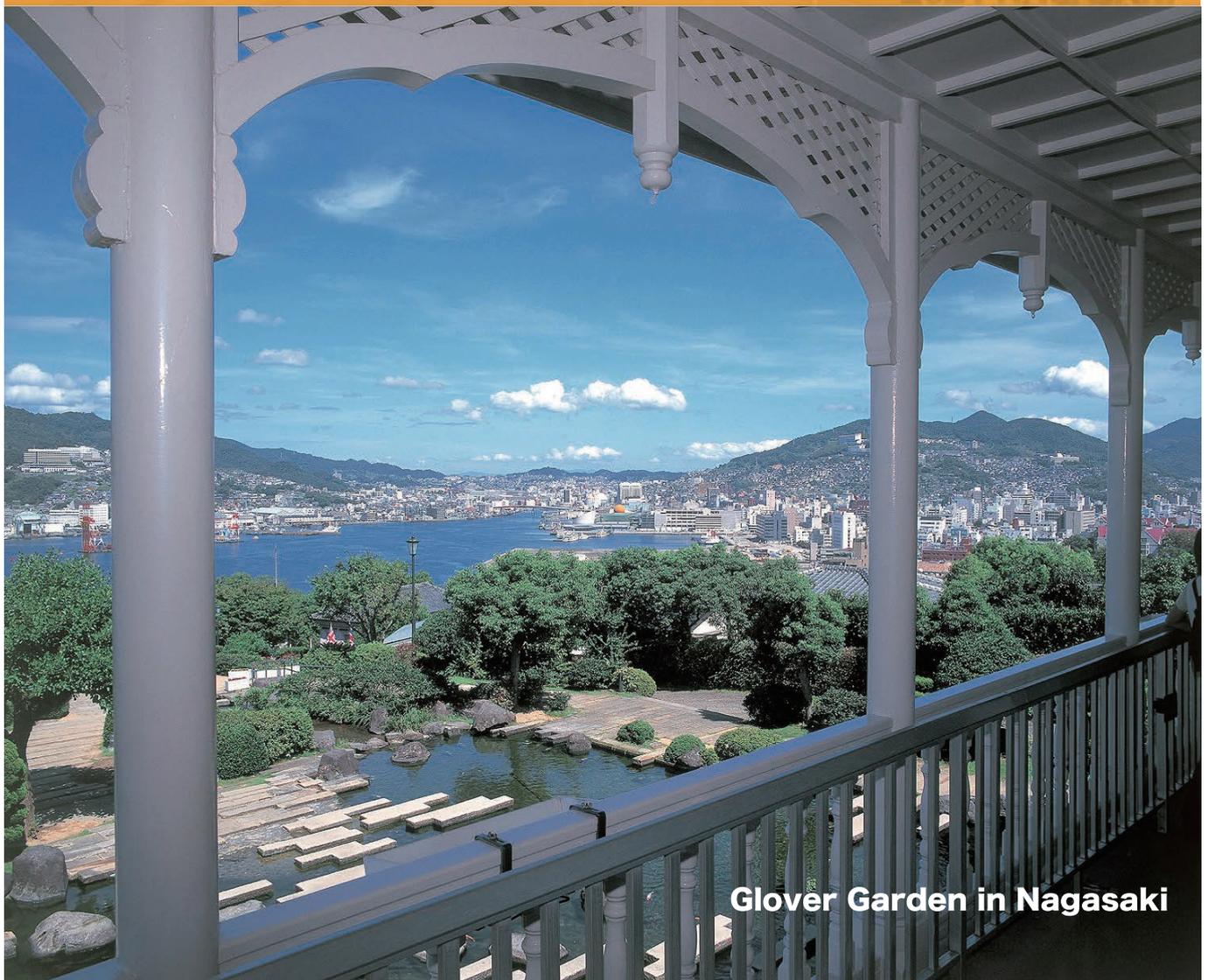


モデレーター

**遠藤 直人**

新潟県福祉保健部 参与  
新潟県立燕労災病院 院長

JSNP Annual Meeting of Japan Society of Nurse Practitioners  
2021 NAGASAKI



Glover Garden in Nagasaki

## 一般演題プログラム (O:口演発表・P:PDF発表)

### 1. English session

---

- 01-P. **The role of nurse practitioners in providing assistance to patients and families to transition to home nursing**  
Noriko Ishikawa (Ishikawa Prefectural Nursing University)
- 02-P. **The Nurse practitioner's work: A case study report concerning the Peripherally Inserted Central Catheter (PICC) procedure**  
Akiko Saishu (National Hospital Organization Saitama Hospital, NP)

### 2. クリティカル・ケア実践

---

- 03-O. 救急初期診療における診療看護師 (NP) の臨床推論能力の検証  
森 寛泰 (国立病院機構 大阪医療センター 診療看護師(NP))
- 04-P. 当院の外科における診療看護師 (NP) の活動と今後の課題について  
浅田 道幸 (国立病院機構 旭川医療センター 統括診療部 診療看護師(NP))
- 05-P. 喘息既往のない小児の全身麻酔管理中に喘息発作が疑われた一例  
細江 勇人 (社会医療法人 宏潤会 大同病院 診療看護師(NP))
- 06-P. 治療中断を繰り返す糖尿病患者への診療看護師 (NP) の関わり  
広田 遼一 (東京ベイ・浦安市川医療センター 診療看護師室 診療看護師(NP))
- 07-P. 急性心不全の患者教育を診療看護師 (NP) が行った一例  
西島 結梨恵 (東京ベイ浦安市川医療センター 診療看護師(NP))
- 08-O. PICC (末梢挿入中心静脈カテーテル) 関連合併症の現状  
淀川 愛香 (広島大学病院 看護師)
- 09-O. 有床診療所で行う人工股関節置換術の周術期への診療看護師 (NP) の介入  
上田 久美子 (医療法人藍整会 なか整形外科北野本院 診療看護師(NP))
- 10-P. 脳血管内治療における診療看護師 (NP) の活動  
片山 朋佳 (藤田医科大学ばんたね病院 脳神経外科 診療看護師(NP))
- 11-P. 肝臓移植医療における診療看護師 (NP) の役割  
竹松 百合子 (藤田医科大学病院 診療看護師(NP))
- 12-O. COVID-19 パンデミック下でのコマンドシステムにおける診療看護師(NP) 11名の役割  
齋藤 洋平 (聖マリアンナ医科大学病院 診療看護師(NP))
- 13-O. 初診時に肝機能障害を呈し劇症化の経過を辿った感染性心内膜炎の一例  
大島 健司 (藤田医科大学病院中央診療部 FNP 室 診療看護師(NP))
- 14-P. 脳神経外科手術における診療看護師 (NP) の役割検討  
大久保 麻衣 (藤田医科大学病院 ばんたね病院 診療看護師(NP))
- 15-P. 脳卒中治療の時間短縮への取り組みにおける診療看護師 (NP) の役割  
村井 祐希 (NTT 東日本関東病院 診療看護師(NP))
- 16-P. 高齢維持透析患者への抗菌薬治療で代謝性脳症を認めた二例  
後藤 修司 (社会医療法人 宏潤会 大同病院 診療部 NP科 診療看護師(NP))

- 17-P. 前胸部冷罨法が内胸動脈血流と皮膚感覚に与える影響 - 体外式超音波を用いた評価 -  
脇 実花 (独立行政法人国立病院機構 東京病院 診療看護師(NP))
- 18-0. 市中発症の Clostridioides difficile 症による敗血症性ショックに至った一症例  
田元 成仁 (藤田医科大学病院 診療看護師(NP))
- 19-0. COVID-19 患者搬送時に用いた可搬型人工呼吸器の作動停止に対応した 1 例  
高橋 大作 (立正佼成会附属佼成病院 診療看護師(NP))
- 20-P. 救急外来での敗血症診断に診療看護師 (NP) が関与した一症例  
早野 紗由美 (社会医療法人 宏潤会 大同病院 診療部 NP 科 診療看護師(NP))
- 21-P. 下肢救済を目的とした重症下肢虚血患者に対する治療 ~透析導入、右鎖骨下動脈一両側大腿動脈バイパス術~  
鶴岡 延子 (医療法人緑栄会 三愛記念病院 診療看護師(NP))

### 3. プライマリ・ケア実践 (へき地・離島での実践)

---

- 22-P. へき地医療における診療看護師 (NP) の役割の考察 - 3 事例を通して -  
田平 絵里 (やまと在宅診療所登米 診療看護師(NP))
- 23-P. 診療看護師 (NP) は地域中核病院での多職種連携を促進する  
森塚 倫也 (独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 診療看護師(NP))
- 24-0. 終末期ケアに関わる診療看護師 (NP) の役割 ~ (代理) 意思決定支援に着目して~  
伊藤 健大 (長崎県病院企業団 長崎県上五島病院 診療看護師(NP))
- 25-P. 離島における診療看護師 (NP) が訪問診療・訪問看護と連携して入院を回避することができた施設入所中の褥瘡 2 例  
高橋 博之 (徳之島徳洲会病院 診療看護師(NP))
- 26-P. 医療過疎地域における診療看護師 (NP) の実践報告  
安部 優子 (広域紋別病院 診療看護師(NP))
- 27-P. 医師不在の離島における診療看護師 (NP) の活動について  
長谷川 健美 (飛島診療所 診療看護師(NP))
- 28-P. 奄美大島の CAP モデルによる地域診断 - 診療看護師 (NP) 活動のための一考察 -  
山本 篤 (愛知医科大学大学院看護学研究科 高度実践看護師(診療看護師[NP]))コース 学生)
- 29-P. へき地に住む心不全後期高齢者の在宅生活継続の要因  
山崎 一真 (長野県立木曾病院 診療看護師(NP))

#### 4. プライマリ・ケア実践（在宅・診療所領域、その他）

- 30-0. 訪問看護師による慢性心不全患者の疾病管理の研究～診療看護師（NP）参画の意義について～  
古川 茜（秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻博士前期課程 学生）
- 31-0. 在宅医療における診療看護師（NP）の今後の活動のあり方  
－ 訪問看護・在宅診療の活動を通じた実態把握 －  
篠崎 真弓（東京医療保健大学 学生）
- 32-P. 訪問看護師が診療看護師（NP）資格を取得したことによる活動および役割の変化  
西澤 亜紀子（市立大町総合病院 診療看護師(NP)）

#### 5. コラボレーション（協働・連携）

- 33-0. 軽症・中等症 I COVID-19 感染症の診療における診療看護師（NP）の役割  
光根 美保（中津胃腸病院 診療看護師(NP)）
- 34-P. 現代医療の現場における診療看護師（NP）の役割について  
石川 奈津江（社会医療法人社団仁成会 高木病院 診療看護師(NP)）
- 35-0. 認知症患者へ安全な周術期医療が提供できた一例  
－ 診療・専門・認定看護師間の Collaboration －  
布目 雅博（名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院 診療看護師(NP)）
- 36-0. 多職種と連携し自作動画による現任看護師教育の有用性  
長野 忍（伯鳳会東京曳舟病院 診療看護師(NP)）
- 37-0. 大腿骨近位部骨折患者の急性期診療における診療看護師（NP）の役割について  
小林 達也（愛仁会 高槻病院 診療看護師(NP)）
- 38-0. 重症びまん性軸索損傷に引き続き発作性交感神経過活動を呈した遷延性意識障害に対するチームアプローチ  
加藤 美奈子（名古屋医療センター 診療看護師(NP)）
- 39-P. 診療看護師（NP）のリハビリテーション運用介入によるチーム医療の促進と算定獲得への貢献  
笹島 絵理子（NHO 名古屋医療センター 診療看護師(NP)）
- 40-0. 外科領域における診療看護師（NP）の活動報告と有用性  
本持 知子（独立行政法人国立病院機構大阪医療センター チーム医療推進室 診療看護師(NP)）
- 41-0. 救急外来における自殺企図患者家族対応と診療看護師（NP）に求められる能力の考察  
佐藤 大祐（秋田大学大学院医学系研究科 保健学専攻 学生）
- 42-P. 術後悪心・嘔吐の発生率の検討 ～医師と診療看護師（NP）を比較して  
川村 知也（東京医療センター 診療看護師(NP)）
- 43-P. 様々な職種とのコラボレーション ～E市感染対策チーム有志会立ち上げとその活動～  
樋口 秋緒（社会医療法人北晨会恵み野訪問看護ステーション「はあと」 診療看護師(NP)）
- 44-0. COVID-19 症例の簡易透視法による ECMO 挿入において診療看護師（NP）による調整が奏功した一例  
水野 皓介（日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 診療看護師(NP)）
- 45-0. 吸入麻酔使用下での運動誘発電位測定を要した、卵アレルギー患者の麻酔経験  
松尾 佑一（社会医療法人宏潤会大同病院 診療看護師(NP)）

- 46-P. 病棟スタッフとして勤務する診療看護師（NP）が発熱のある高齢患者に介入し重症化を予防できた一例  
服部 貴夫（社会医療法人大雄会総合大雄会病院 診療看護師（NP））
- 47-0. 診療看護師（NP）が診療生産性に与えた影響についての考察 第2報  
福田 貴史（独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 診療看護師（NP））

## 6. タスクシフト・タスクシェア（働き方改革など）

---

- 48-0. 亜急性期の診療における診療看護師（NP）の役割構築に向けて  
猪熊 咲子（愛仁会高槻病院 総合内科 診療看護師（NP））
- 49-P. 麻酔・集中治療における診療看護師（NP）としての活動報告  
水谷 早希（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 麻酔・集中治療科 診療看護師（NP））
- 50-0. 診療録から見た医師のタスクシフト  
秋田 久美（南多摩病院 診療看護師（NP））
- 51-P. NICUにおける診療看護師（NP）の活動 -タスクシフトの視点から-  
津野崎 絹代（国立病院機構 長崎医療センター新生児科 診療看護師（NP））
- 52-P. 診療看護師（NP）へのタスクシフトによる医師の負担軽減効果について  
茂木 綾子（独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 診療看護師（NP））
- 53-P. 集中治療科における診療看護師（NP）へのタスクシフトシェア  
～代行入力は医師の業務負担軽減に寄与するか  
金田 明子（済生会横浜市東部病院 看護部兼人材開発センター看護師特定行為研修室 診療看護師（NP））
- 54-0. 地域医療における診療看護師（NP）活用への考察  
外科系医師が考えるタスクシェアの観点  
村上 光太郎（秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻 博士前期課程 学生）
- 55-P. 診療看護師（NP）の外科配属初期における現状と課題  
中原 未智（独立行政法人国立病院機構長崎医療センター 外科 診療看護師（NP））
- 56-P. 術中麻酔管理は診療看護師（NP）にタスクシフト可能か  
平出 翔（国立病院機構東京医療センター 診療看護師（NP））
- 57-P. 外科医療において診療看護師（NP）に期待されるタスクシフト・シェア  
～脳神経外科医への聞き取り調査から～  
大杉 志寿子（宮城県 医療法人社団脳健会 仙台東脳神経外科病院 診療看護師（NP））
- 58-P. 緊急手術時における医師・診療看護師（NP）のタスクシェアによる医師の労働軽減への貢献  
寶泉 春夫（独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター 心臓血管外科 診療看護師（NP））

## 7. 臨床研究

---

- 59-0. 重症 COVID-19 に合併する VAP と看護師の行う VAP バンドルアプローチの関連性に関する一考察  
坂本 紫織 (東京ベイ・浦安市川医療センター 診療看護師(NP))
- 60-P. 整形外科領域におけるレニン-アンジオテンシン系降圧薬の術前内服と周術期血圧の分析  
田草川 明子 (筑波記念病院 診療看護師(NP))
- 61-P. 慢性期病床に入院中の後期高齢者の栄養評価における課題  
中村 厚子 (市立大町総合病院 診療看護師(NP))
- 62-0. 診療看護師 (NP) が介入した急性 Stanford A 型大動脈解離の周術期成績  
齋藤 真人 (医療法人社団 栄悠会 綾瀬循環器病院 心臓血管外科 診療看護師(NP))

## 8. 教育 (卒後臨床研修・大学院教育など)

---

- 63-0. 診療看護師 (NP) の臨床実践における「Hospital Medicine」の勧め  
永谷 創石 (練馬光が丘病院 診療看護師(NP))
- 64-0. 秋田県内の診療看護師 (NP) に関する理解と展望  
利 緑 (秋田大学大学院医学系研究科)
- 65-P. 診療看護師 (NP) が実践する訪問看護研修会の効果と課題を考察する  
津塩 昌子 (ふちゅう訪問看護ステーション 診療看護師(NP))
- 66-P. 看取りのための法医学 - 溢血点観察のシミュレーション -  
五十嵐 真里 (国際医療福祉大学大学院 特定行為看護師養成分野)
- 67-0. コロナ禍におけるオンライン授業の学修効果と学生の授業評価の検討-対面授業との比較から  
泉 雅之 (愛知医科大学大学院看護学研究科 臨床実践看護学)
- 68-0. 診療看護師 (NP) 卒後臨床研修における診療看護師(NP)到達目標・評価表の有用性の検討  
高林 拓也 (愛知医科大学病院 診療看護師(NP))
- 69-0. 日本における診療看護師 (NP) 卒後臨床研修の現状と課題に関する研究  
當山 護剛 (聖マリアンナ医科大学病院 心臓血管外科 診療看護師(NP))
- 70-P. 心臓血管外科における診療看護師 (NP) 養成大学院の臨床実習の現状と課題  
永谷 ますみ (藤田医科大学病院 中央診療部 FNP 室 診療看護師(NP))

## 9. 職場環境調整・システム構築

---

- 71-0. 当院における退院支援システム構築に向けた診療看護師 (NP) の取り組み  
原 光明 (特定医療法人 社団春日会 黒木記念病院 診療看護師(NP))
- 72-0. 二次救急外来における包括的指示書作成の取り組み  
山口 壽美枝 (大阪医療センターチーム医療推進室 診療看護師(NP))
- 73-P. 診療看護師 (NP) の職務満足・不満の理由  
鈴木 美穂 (聖路加国際大学)
- 74-P. 国際医療福祉大学成田病院救急科における診療看護師 (NP) 業務の実践報告および今後の目標  
千葉 美幸 (国際医療福祉大学成田病院 診療看護師(NP))

- 75-P. 急性期病院に勤務する看護師の呼吸数測定の実施に影響を及ぼす個人・組織要因  
高橋 幸大 (JA 長野厚生連 長野松代総合病院 診療看護師(NP))
- 76-P. 国立病院機構・国立高度専門医療研究センターに在籍する診療看護師 (NP) の 卒後教育と業務実態調査  
田村 浩美 (独立行政法人国立病院機構東京医療センター 診療看護師(NP))
- 77-0. 診療看護師 (NP) の職場環境と実践内容の実態調査  
高敷 倫子 (秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻博士前期課程 学生)

## 10. 特定行為

---

- 78-0. 末梢挿入型中心静脈カテーテルの先端が後に内頸静脈内に迷入していた 2 症例の報告  
神崎 愛実 (藤田医科大学病院 中央診療部 FNP 室 診療看護師(NP))
- 79-P. 看護師特定行為研修の研修施設開講に伴う準備 - 看護師特定行為指導者講習会で見えた課題 -  
竹田 明希子 (独立行政法人国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター 診療看護師(NP))
- 80-0. 末梢挿入型中心静脈カテーテル管理チームの運営から考える特定行為研修修了者と診療看護師 (NP) の協働  
横山 朗也 (戸塚共立第 1 病院 診療看護師(NP))
- 81-0. 下肢静脈の末梢挿入型中心静脈カテーテル留置法における有効性の検討  
坂下 健明 (東京曳舟病院 診療看護師(NP))
- 82-P. 上大静脈閉塞患者への大腿部ポート留置を行った 1 例 - エコー穿刺技術の応用 -  
伏見 直記 (市立川西病院 診療部 診療看護師(NP))
- 83-P. 小児科医と協働し診療看護師 (NP) が 1 歳患児に末梢挿入式中心静脈カテーテル (PICC) を挿入した症例  
山添世津子 (大同病院 診療看護師(NP))

## 11. その他

---

- 84-P. 診療看護師 (NP) の倫理的感受性と体験する倫理的問題の実態調査  
西尾 光貴 (東京曳舟病院 診療看護師(NP))
- 85-P. 患者満足度調査から見える診療看護師 (NP) の患者満足度向上に関する検討  
吹田 耕治 (東京ベイ浦安市川医療センター 診療看護師(NP))
- 86-P. 診療看護師 (NP) のコンピテンシーに係る実践報告に関する文献検討  
黒澤昌洋 (愛知医科大学看護学部 診療看護師(NP))
- 87-P. 診療看護師 (NP) のキャリア：制度発足から 10 年後  
原田奈穂子 (宮崎大学)
- 88-P. 診療看護師 (NP) における超音波検査の教育機会と臨床における使用頻度に関する調査  
斎藤 優馬 (藤田医科大学大学院 学生)
- 89-P. 放射線科所属診療看護師 (NP) の活動の実際と展望  
西田 安紀子 (医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 診療看護師(NP))

- 90-0. 診療看護師（NP）が活躍できる新たな診療科開拓への取り組み  
石原 夕子（NH0 九州医療センター 診療看護師（NP））
- 91-P. A 病院における小児への末梢留置型中心静脈注射用カテーテル挿入と管理上の課題  
大石 直之（大分県立看護科学大学大学院実践者養成小児 NP コース 学生）
- 92-0. NICU/GCU を管理する診療部長と看護師長の診療看護師（NP）と特定行為に関する認識  
古家 景子（国立病院機構小倉医療センター 診療看護師（NP））
- 93-0. 自己決定困難な末期認知症患者の共同意思決定に診療看護師（NP）が関わった一例  
向井 拓也（愛仁会高槻病院 診療看護師（NP））
- 94-P. 診療看護師（NP）による術前肺エコーでの肺癒着の確認方法と成績  
小中野 和也（医療法人澄心会名古屋ハートセンター 診療看護師（NP））

# ご祝辞

## 第7回日本 NP 学会学術集会 祝辞

福永 ヒトミ

主催：日本 NP 学会 理事長



第7回日本 NP 学会学術集会が長崎で開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。昨年より、鋭意準備されたにも関わらず、新型コロナウイルス感染を配慮し、開催方法をハイブリットから Web 開催のみへ変更せざるを得なかったことは、苦渋の判断だったと想像致します。

とはいえ本学術集会は、診療看護師 (NP) の未来につながるための「Collaboration」—6 団体の学会、医療機関、行政、介護・福祉、学校関係等、様々な方々との Collaboration が出来る機会であり、会員並びに参加者の皆様とも大変楽しみにしていらっしゃることでしょう。

団塊の世代が 75 歳を迎え、5 人に 1 人が後期高齢者 (75 歳以上) という「超・高齢社会」に突入する 2025 年、たとえ重度の要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援ができる「地域包括ケアシステム」の推進が図られています。高齢者の「超」高齢化に伴い、社会が大きく変化する中、看護職に求められる役割も変化しています。

急性期疾患を診る場では、チーム医療の推進により緊急・周手術期において救命や早期回復を図ること、効果的/効率的な症状マネジメントをタイムリーに実践することが望まれます。そのため急性期だけでなく回復期・慢性期病床や暮らしの場につなぐ役割も一層重要となってきます。

更に、タスク・シフティングの推進に向け、看護師の自律的な医療介入の提供が必要になっています。チーム医療・ケアのキーパーソンとして、あるいは地域医療のゲートキーパーとしての役割は、大変大きいと考えます。しかしながら、診療看護師 (NP) の社会的認知度は十分とは言えず、さらなる活動成果の蓄積が必要です。

学術集会では、このような社会状況に如何に対応していくか、病院・診療所・介護老人保健施設・訪問看護ステーション・大学等の教育機関という様々な就労現場からの声を聴かせていただけることを楽しみにしております。

## 第7回日本 NP 学会学術集会 祝辞

### 江崎 宏典

共催：国立病院機構 長崎医療センター 院長



第7回日本 NP 学会学術集会が長崎の地で開催されますこと、心よりお祝い申し上げます。本学術集会は本田和也会長と長崎医療センターの診療看護師（NP）をはじめとする多くの皆さんの“Collaboration”により作られています。多くの魅力的な講演やシンポジウムとともに斬新な企画にあふれた素晴らしい大会を手作りで開催されたことに心より敬意を表します。

本学術集会はホームページにあるように診療看護師（NP）だけではなく、医療、看護、介護、行政、教育など多くの職種に携わる方々に広く参加を呼びかけて開催されます。これは多くの職種の方々との出会いが“Collaboration”となり、診療看護師（NP）という比較的新しい専門職に新たな役割、価値を創り出すことにつながるという本田会長の思いが表れているものと思います。

今回のテーマである“Collaboration”は現在の医療のキーワードであり、この先 2040 年に向けての医療・看護・介護提供体制にとっても不可欠なものです。それぞれの分野の実践者たちによる発表や討論が参加者の皆様にとっても大きな気づきや参考となり、明日からの活動に活かせるもの期待しています。

ただ残念ことは新型コロナウイルス感染症のために現地開催を諦めざるを得なかったことです。関係者にとっては大変つらい決断だったとは思いますが、WEB ならではの良さも生かして、実り多い大会になるものと信じています。

第7回日本 NP 学会学術集会の開催に尽力された本田会長並びに関係の皆様に対して心より感謝を申し上げて、私のお祝いの言葉といたします。

## 第7回日本 NP 学会学術集会 祝辞

### 西山 ゆかり

共催：国立病院機構 長崎医療センター 看護部長



第7回日本 NP 学会学術集会の開催に際しまして、一言ご挨拶申し上げます。ここ長崎の地で開催され、本田和也診療看護師（NP）が会長をつとめますことを大変光栄に存じます。当院には4名の診療看護師（NP）が活躍していますが、多職種とコラボレーションしながら、実践者としての能力を最大限発揮し、地域医療に貢献しています。私達も大いに刺激を得ている毎日です。

参加していただく、診療看護師（NP）の皆様におかれましては、自らがこれまで培ってきた価値（役割）等を振り返るきっかけにさせていただき、さらには今後進んでいく道を考えられる“自立性”を育むきっかけになればとの思いが込められています。また、研究者、教育者、管理者の皆様におかれましては、日本における診療看護師（NP）の質の向上にご尽力いただき、深く敬意を表する次第です。

本学術集会のテーマは、Collaboration（コラボレーション：協同・協働）ですが、参集いただいた皆様が活発な議論を提起し、診療看護師（NP）の価値や能力を改めて問い、未来に向けて新しい価値を創造していく、彼らの熱い思いが注がれています。本会を契機にさらに交流を深め、診療看護師（NP）の発展に一層ご尽力いただければと思います。

結びに、本学術大会の成功と参加の皆様方の今後益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

## 第7回日本NP学会学術集会 祝辞

寺原 朋裕

後援：長崎県 長崎県福祉保健部長



「第7回日本NP学会学術集会」が、ここ長崎県におきまして盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

また、本学術集会が、看護に関する高度な思考力・判断力及び実践力を備える自律した看護師の育成を目指し、長年にわたる教育・実践・研究活動を通じて、我が国の医療・看護の発展に大きく寄与してこられたことに対し、深く敬意を表しますとともに感謝を申し上げます。

さらに、関係者皆様方のご努力により、平成26年に「特定行為に係る看護師の研修制度」が法制化され、在宅医療・チーム医療の推進にその役割が大きく期待されることとなりました。今後2040年を見据えた医療提供体制の整備に向けて、会員の方々をはじめ、ご参加の皆様方には、本学術集会において議論や交流を深められますとともに、引き続き、安心・安全な医療・看護の提供にご尽力いただきますようお願いいたします。

結びに、本学術集会が、皆様にとって実り多きものになることと、ご列席の皆様方の今後益々のご活躍を心から祈念し、お祝いのごあいさつといたします。

## 第7回日本 NP 学会学術集会 祝辞

**米倉 正大**

後援：長崎県病院企業団 企業長



第7回日本 NP 学会学術集会の長崎での開催、おめでとうございます。コロナ禍の折、現地での集合発表は困難な状況で、Web 会議の開催となりました。皆さんに長崎を訪れて、楽しんでいただく機会を無くしてしまったのは残念でした。思い起こすと、Nurse Practitioner は 40 年前、私が米国ロマリンド大学脳神経外科にいる時、その存在に気づきましたが、日本で本格的に NP と関わったのは、2010 年 11 月第 64 回国立病院総合医学会を福岡で開催した時でした。山西文子先生（現：東京医療保健大学東が丘看護学部看護学科 副学長・看護学部長 看護学研究科高度実践学コース担当教授）の提案で、米国で NP として活躍されているエクランド・源 稚子女史（Dr. Wakako M. Eklund DNP NNP-BC）に特別講演をしていただいたことがきっかけでした。その後、国立病院機構での診療看護師（NP）の育成が始まったと記憶しています。会長の本田和也氏は、長崎医療センターで一期生として診療看護師（NP）の実績を積みながら、長崎および九州の診療看護師（NP）研究会の立ち上げに尽力し、この度、第7回日本 NP 学術会議の会長として活躍されています。日本での本格的な診療看護師（NP）の活躍には、まだいくつかのハードルがありますが、この学術会が貢献してくれることを願っています。また、長崎県病院企業団としましては、診療看護師（NP）育成のために、奨学資金の援助など積極的な応援体制をしており、将来的には長崎県の離島の全病院で診療看護師（NP）が活躍してくれることを期待しています。

## 第7回日本 NP 学会学術集会 祝辞

### Chance, Challenge そして Creation

#### 草間 朋子

後援：一般社団法人 日本 NP 教育大学院協議会 会長



第7回日本 NP 学会学術集会の開催おめでとうございます。

「診療看護師(NP)の真価を問い、新たな価値を創造する」のテーマに寄せる、本田大会長と大会関係者のみなさまの情熱そして先見性が伝わってまいります。

2008年に、診療看護師(NP)の養成教育が開始され、2011年に初めての診療看護師(NP)の資格認定者が社会に巣立って10年余りが経ち、その間に約600名の診療看護師(NP)のみなさんが誕生しております。診療看護師(NP)としての活動の足跡を辿り、真価を問い、新たな価値について、学術集会の場で、話し合い、議論し合う姿を思い描きながら、「10年以上経った」との実感が込みあげ、感無量です。学術集会の大会長の責を、昨年の黒澤大会長に引き続き、診療看護師(NP)でおられる本田会長が担うことにも、時の流れをしみじみと感じ、感慨深い気持ちで一杯です。今回の学術集会が、診療看護師(NP)の未来の姿に力強い一石を投じる素晴らしい学術集会になるものと信じております。

多くの医療スタッフや、国民、患者さんからの診療看護師(NP)に対する価値判断・評価が、新たな価値を創造する基盤となります。今まさに、多くの方々から寄せられる忌憚のない意見や批判にしっかり耳を傾け、診療看護師(NP)のみなさんが主体的に、自らの力・手で、時代・社会のニーズに対応した「診療看護師(NP)の価値」の創造にチャレンジする時期を迎えております。幸い、日本 NP 学会は、多くの職種のみなさまが真の会員(診療看護師(NP)を自分事として捉えてくださっている会員)となって学会を支えてくださっておりますので、コラボレーションを大切に、「診療看護師(NP)の価値」についての議論の輪を広げていくことを期待しております。

日本 NP 教育大学院協議会(JONPF)の大きな課題は、診療看護師(NP)のみなさんの力を効果的・効率的に存分に発揮できるように、一刻も早く診療看護師(NP)の「法制化」を実現することです。政策決定の場では、常に、診療看護師(NP)の活動実績に関するエビデンス、エピソード(EBPM: Evidence-Based Policy Making)が求められます。学術集会や学会誌を通して、「つくられ」「つたえられた」エビデンス、エピソードが、世間のさまざまな雑音を払拭し、社会を動かし、法制化を促進していくことに直結するものと信じています。診療看護師(NP)のみなさんの真摯な活動が、JONPFの活動の支えです。みなさんの活躍を土台に、「焦らず」「諦めず」、根気よく法制化に向けた活動を続けてまいります。

診療看護師(NP)は、日本の医療保健福祉を支える「チーム医療のキーパーソン」、「地域・在宅医療のゲートキーパー」であるというJONPFの命題は、当初から一步もぶれておりません。「謙虚」「自律」「誠実」な姿勢を忘れずに、患者さん、チーム医療のスタッフのみなさまから信頼される診療看護師(NP)を目指してください。

実り多い学術集会であることを心から祈念しております。

## 第7回日本 NP 学会学術集会 祝辞

### 西村 伊知恵

後援：公益社団法人 長崎県看護協会 会長



今年度、西洋医学の発祥の地長崎で、第7回日本 NP 学会学術集会が開催されますことを心からお祝い申し上げます。

長崎県は離島が多く存在しており、離島や僻地を含めて地域医療をどのように整えるかは重要な課題となっています。長崎県内の高齢化率は32.75%（令和3年1月1日現在）と全国平均を上回り、特に離島における高齢化率は40%を超えています。住み慣れた地域で生き続けたいと願っている人びとの暮らしはその地にあります。このような離島住民の願いを可能にするためには、診療看護師（NP）は大事な人的資源です。医師が少ない地域だけではなく、患者に寄り添いながら、医学的な視点と看護の視点をもって、その人に必要なケアの提供につなぐ診療看護師（NP）の存在はこれからの社会にとって非常に重要なものと受けとめています。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大は、私たちの生活を一変させ、新しい生活様式が求められるようになりました。医療従事者においては、その責務を果たすべく、これまでの2年間、感染症と向き合う生活を続けているところです。一方、ワクチン接種が進み、治療薬の開発・承認等の明るい兆しも見え始めてまいりました。喫緊の課題として、新型コロナワクチンウイルス感染症の医療提供体制強化に向け、法改正も検討されているとのことですが、この最前線においても、診療看護師（NP）の皆様の役割発揮を伝える声が届いております。改めて敬意を表しますとともに、感謝申し上げます。

本会のテーマ『Collaboration 診療看護師（NP）の真価を問い、新たな価値を創造する』に沿って準備されたプログラムの先に、より高度な実践家としての皆様方が結集し、この第7回の本会でたくさんの議論が繰り広げられるであろう3日間が想像できます。更なる価値の創造へと発展していくことでしょう。

日本看護協会の令和4年度の重点政策の一つに「看護職の役割拡大の推進と人材育成」があります。「ナース・プラクティショナー（仮称）制度の構築」もそのなかの事業となっています。長崎県看護協会も、少子高齢化を支えるもの、看護職の役割の拡大、タスクシフトなど関連するものへの取り組みなど日本看護協会と連携して行動していきたいと思っております。

ご参加の皆様方のご健勝とご活躍を期待し、第7回日本 NP 学会学術集会が盛会でありますことを祈念しております。

## 第7回日本NP学会学術集会 祝辞

### 山西 文子

後援：東京医療保健大学  
東が丘看護学部看護学科 副学長・看護学部長  
看護学研究科高度実践看護学コース担当教授



「第7回日本NP学会学術集会」開催御目出とうございます。本大学院3期生本田和也さんが初めて大会長の役割をお引き受け頂きコロナ禍にも拘りませず、一生懸命に診療看護師(NP)のことを考え必死で対応されてこられました事心から感謝とお喜び申し上げます。本当に御目出とうございます。

東京医療保健大学が大学院でクリティカル領域NPの教育課程をオープンしましたのが2010年4月からでした。まだ海のものとも山のものとも言えない状況の下、勇気ある決断の船出を致しました。文部科学省や厚生労働省への申請に時間を費やし、保健師助産師看護師法改正制度に基づいた教育課程となっています。この春丁度10期生の修了生を輩出致し、修了生は183名が育っております。しかも開拓心旺盛で、パイオニアとして頼もしい方が多く、日本各地の施設でご活躍され、とてもNPとしての成果を出して頂いております。コロナ禍でその結果が大変喜ばれているケースが多く、本学の教育課程で学んだことに誇りを持っていただいているのを実感しています。

皆様の影響も大いにありまして、最近の本大学院に対する関心度をみましても、年々受験者は増えており、年間2回の試験日を設けておりますが、3倍以上の方が来訪されています。制度が出来るまでは、従来の体制を大きく変えずに教育していきたいと考えております。しかし、自律の観点からは修了生の中からモデルとなるようなNPが教育を自らの手で実践可能になるように出来ることを願って勧めております。

大学の役割は教育、研究、社会貢献と言われております。そのため大学においては、大学院を含めて計画・実践した教育の評価が大切でPlan・Do・Seeが廻っていること、修了生の動向まで追及されています。2017年に大学基準協会の「認証評価」を受審し、最先端の教育を実践していることを高評価されています。また、研究面では多方面に亘り学会を賑わせ、本NP学会は既に7回を迎え、本学の修了生が初めて大会長として選ばれました事、本当に嬉しく思います。所属施設や地域の期待に応えてNPとして優れた実践を積み、研究活動まで地道に努力されていますので当然の事と存じます。コロナ禍で対面開催スタイルが取れないのはとても残念ですが、この様な状況下での工夫された学会を開催しようとしていることも伝わってきますので益々期待と関心が高まっております。

本学会の盛会を心からお祈り致しております。

## 第7回日本 NP 学会学術集会 祝辞

### 松本 晴樹

後援：新潟県 新潟県福祉保健部長



第7回日本 NP 学会学術集会に寄せて一言お祝いを申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症への対応について、日々、御尽力いただいていることに対し、深く敬意と感謝の意を表します。

我が国において、専門性の高い看護師の育成等が提言されてから30年余りが経過し、その間、看護師の皆様が活躍の場を広げ、着々と成果を上げておられることは、社会や医療現場からの期待の表れであると考えております。

地域医療の現場は、持続可能な医療提供体制の推進に向けて大きく動き出しており、その中で看護師が果たす役割は、看護師の新たな活躍の場を切り拓くとともに、地域医療にさらなる貢献をいただけるものと大きな期待を寄せています。

末筆となりましたが、本学術集会のご成功とご参加の皆様の今後益々のご活躍、ご健勝をお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

# 謝辞

## 謝辞

第7回日本NP学会学術集会開催にあたり、下記の団体・企業、学術団体よりご後援、ご協賛、ご支援いただきました。ここに厚く御礼申し上げます。引き続き、日本NP学会へのご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

### 【後援】

長崎県  
新潟県  
長崎県病院企業団  
公益社団法人 日本看護協会  
公益社団法人 長崎県看護協会  
一般社団法人 日本NP教育大学院協議会  
一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会  
学校法人青葉学園 東京医療保健大学  
学校法人活水学院 活水女子大学看護学部



### 【協賛】 (五十音順)

(株)アーチーズ	長崎県病院企業団
愛知医科大学大学院看護学研究科	ニプロ(株)
旭化成ファーマ(株)	日本コヴィディエン(株)
アボットジャパン合同会社	日本ベクトン・ディッキンソン(株)
医療法人沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院	NEW NURSING(株)
医療法人横浜未来ヘルスケアシステム 戸塚共立第1病院	ネスレ日本(株)
NPO医学中央雑誌刊行会	P&Gジャパン合同会社
(株)学研メディカルサポート	フクダ電子西部北販売(株)
学校法人青葉学園 東京医療保健大学	富士フィルムメディカル(株)
(株)キシヤ	ブリストルマイヤーズスクイブ(株)
(株)共和	(株)マイナビ
(株)クリニコ	山下医科器械(株)
コヴィディエンジャパン(株)	(株)レジーナ
公益財団法人 日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院	ロシュDCジャパン(株)
(株)じほう	
テルモ(株)	
ドレーゲルジャパン(株)	
ながさき地域医療人材支援センター	

## 謝辞

第7回日本NP学会学術集会開催にあたり、下記の団体・企業、学術団体よりご後援、ご協賛、ご支援いただきました。ここに厚く御礼申し上げます。引き続き、日本NP学会へのご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

### 【支援（寄付）】（五十音順）

アイティーアイ(株)  
(株)イシマル  
一般社団法人 大村市医師会  
医療法人萌愛会 長崎セント・ノーヴァ病院  
(株)ウイン・インターナショナル  
公益社団法人 長崎県看護協会  
社会医療法人財団 白十字会 佐世保中央病院  
長崎県病院企業団 長崎県壱岐病院  
長崎県病院企業団 長崎県五島中央病院  
長崎県病院企業団 長崎県島原病院  
長崎県病院企業団 長崎県対馬病院  
長崎市医師会看護専門学校

\*その他：匿名（個人・企業）12口



### 【学会準備金支援】（五十音順）

国立病院機構 長崎医療センター  
日本NP学会

### 【学術集会相互バナー連携】（開催歴順）

一般社団法人日本看護学教育学会第31回学術集会（会長 池松 裕子）  
第25回日本看護管理学会学術集会（学術集会長 叶谷 由佳）  
第18回日本循環器看護学会学術集会（会長 前田 靖子）  
第17回日本クリティカルケア看護学会学術集会（集会長 藤野 智子）  
日本ルーラルナーシング学会第16回学術集会（学術集会長 中村美鈴）  
第8回日本CNS看護学会（大会長 鹿内あずさ・山田 雅子）

### 【開催・運営支援】（五十音順）

(株)アーチーズ  
一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会  
(株)ファイブタグプラス

## 謝辞 JSNP2021 - Collaboration Movie (応援動画)

本会では、COVID-19の感染流行の影響を懸念し、参加者の安全担保、これ以上の医療従事者疲弊/病床逼迫回避に配慮し、2021年9月10日に開催方法を「現地開催主体のハイブリット開催」から「Webのみ」へ変更することといたしました。苦渋の判断ではございましたが、Web開催でも、会員並びに参加者の皆様とともに診療看護師(NP)の未来につながるための「Collaboration」を実現できたらと思い、前向きに準備を進めてまいりました。

Web開催でも「Collaboration」するためには、日頃から診療看護師(NP)の未来に向けてご支援いただいている関係者(会員ならびに本会参加者含む)の皆様からの「メッセージ(声)と動画(表情)」を形にすることが良い方法だと考えました。本趣旨を説明した上で、2021年9月10日～10月4日の期間で応援動画を公募しましたところ、国内外問わずご賛同をいただいた「100名以上の方から、87動画」のご協力をいただくことができました。多くの方々からいただいた応援メッセージ動画を「Collaboration Movie(短編動画)」として編集し、公式YouTubeにて公開中です(会期中で公開は終了する予定です)

多くの関係者、支援者の皆様からの思いは、会員のみならず、多くの方々との「Collaboration」へと繋がったと思います。ここに厚く御礼申し上げます。

### 【JSNP2021 - Collaboration Movie (応援動画) 協力者一覧】 (敬称略)



#### CAROLE KENNER

Founder and CEO of the Council of International Neonatal Nurses  
Dean of Nursing at the College of New Jersey.



#### KATHY WHEELER, PhD, RN, APRN, NP-C, FNP-BC, FNAP, FAANP

Professor, University of Kentucky College of Nursing, Lexington, Kentucky  
Co-Chair, ICN NP/APN Network Health Policy Subgroup



#### エクランド 源 稚子 Dr. Wakako M. Eklund DNP APRN NNP-BC

Neonatal Nurse Practitioner, Pediatrix Medical Group of TN, Nashville, TN.  
Affiliate Associate Professor of School of Nursing, Northeastern University, Boston MA, USA.

## 【JSNP2021 - Collaboration Movie (応援動画) 協力者一覧】 (敬称略・順不同)

- ・ 長崎市長 田上 富久
- ・ 日本 NP 学会 理事長 福永ヒトミ
- ・ 一般社団法人日本 NP 教育大学院協議会 会長 草間 朋子
- ・ 大分県立看護科学大学 理事長・学長/日本 NP 学会監事/日本 NP 教育大学院協議会 副会長 村嶋 幸代
- ・ 長崎国際コンベンション協会 地域開発・事業推進部 部長 古賀 典明
- ・ 一般社団法人日本看護学教育学会第 31 回学術集会 会長 池松 裕子
- ・ 第 18 回日本循環器看護学会学術集会 会長 前田 靖子
- ・ 第 17 回日本クリティカルケア看護学会学術集会 集会長 藤野 智子
- ・ 日本ルーラルナースング学会第 16 回学術集会 学術集会長 中村 美鈴
- ・ 第 8 回日本 CNS 看護学会 大会長 鹿内あづさ・山田 雅子
- ・ 長崎医療センター (院長 江崎 宏典、看護部長 西山ゆかり、副院長 八橋弘、統括診療部長 吉田真一郎、高度救命救急センター長 中道 親昭、脳神経外科・神経内科スタッフ一同、前副看護部長 天野由美、認定看護師 松田陽平)
- ・ 宮崎大学 医学部 看護学科 地域・精神看護学講座 精神看護学分野 教授 原田奈穂子
- ・ 宮崎大学 医学部 医学科 助教 香田 将英
- ・ 長崎大学病院 看護部長・副看護部長・看護師長 一同
- ・ 東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部 講師 浦中圭一
- ・ 東京医療保健大学東が丘看護学部 事務部一同
- ・ 愛知医科大学大学院 臨床実践看護学領域 診療看護師(NP)コース 教員・学生一同
- ・ 石川県立看護大学 看護専門領域 基礎看護学講座 基礎看護学 准教授 石川 倫子
- ・ 緒方さやか NP, USA
- ・ 日本 APN 後援会 会長 / FNP, Canada 野々内 美加
- ・ 實取 直子 NP, USA
- ・ 森本 彩沙 NP, USA
- ・ Acute Post Acute Care(APAC) / Hospital In The Home(HITH) in Australia, 急性期訪問看護師 本田 一馬
- ・ 安達健一 (看護師)、小池 輝 (看護師)
- ・ (株) デザインケア みんなのかかりつけ訪問看護ステーション 代表取締役 看護師 藤野泰平
- ・ ケアプロ (株) / (株) エイチ・ユウ・ジー 代表取締役社長 川添 高志
- ・ 長崎県病院企業団 長崎県上五島病院 看護部長、医師、スタッフ一同
- ・ 国立病院機構 東京医療センター 医師 尾藤 誠司、鈴木 亮
- ・ 国立病院機構 嬉野医療センター 診療看護師(NP)一同
- ・ 国立病院機構 大阪医療センター 診療看護師(NP)一同
- ・ 国立病院機構 災害医療センター 診療看護師(NP)一同
- ・ 国立病院機構 川棚医療センター 診療看護師(NP) 川尻 一弥
- ・ 聖マリアンナ医科大学病院 診療看護師(NP)一同
- ・ 聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 診療看護師(NP)一同
- ・ やまと在宅診療所 診療看護師(NP) 田平 絵里、スタッフ一同
- ・ 大分県立看護科学大学 NP 教育・事業推進チーム一同
- ・ 東京ベイ・浦安市川医療センター 診療看護師(NP) 一同 (代表：広田 遼一)
- ・ 東京医療保健大学大学院看護学研究科 NP コース(M1, M2)の皆様
- ・ 関東中央病院 ICU/救急外来 副看護部長・急性・重症患者看護専門看護師(CNS) 齋藤 大輔
- ・ 愛知医科大学病院 診療看護師(NP) 森 一直
- ・ 東京医療保健大学大学院 講師 忠 雅之
- ・ ゆみのハートクリニック 診療看護師(NP) 橋 朋絵
- ・ 聖隷三方原病院/東北化学学園大学大学院 ナースプラクティショナー(NP)養成分野 有賀 崇博
- ・ 公益財団法人 日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院 診療看護師(NP) 関口 奈津子
- ・ コミュニティーホスピタル甲賀病院 診療看護師(NP) 中澤 健二
- ・ 第 9 回日本 NP 学会学術集会会長(2023 年度) 診療看護師(NP) 樋口 秋緒
- ・ 秋田大学大学院 NP コース 学生の皆様
- ・ 鹿児島大学病院 看護師特定行為研修センター主任 福元 幸志
- ・ 久留米大学医療センター 総合診療科診療科長 准教授 向原 圭
- ・ 横浜市立大学大学院医学群大学院データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻 講師 金子 惇
- ・ 鹿児島県立大島病院 産婦人科 医師 小徳 羅漢
- ・ 長崎県壱岐病院 診療看護師(NP) 庄山由美
- ・ 医療法人横浜未来ヘルスケアシステム 戸塚共立第 1 病院 ICU スタッフ一同
- ・ JCHO 東京城東病院 診療看護師(NP) 福添 恵寿
- ・ NTT 東日本札幌病院 診療部 主任看護師 岡村 英明
- ・ 東京ほくと医療生活協同組合 生協浮間診療所 日本医療福祉生協連合会 家庭医療学開発センター 診療看護師(NP) 後藤 智美
- ・ 特定医療法人社団春日会 黒木記念病院 教育師長 原 光明
- ・ 診療看護師(NP) 筑濱 浩子

# 講演集

## 会長講演

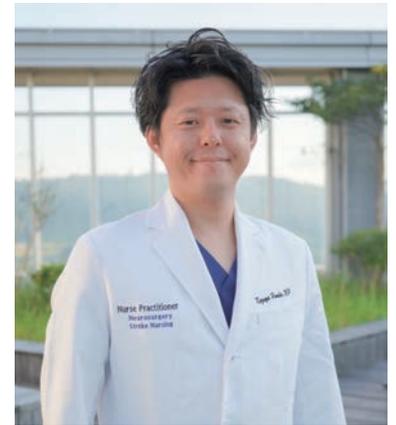
# "Collaboration"が診療看護師 (NP) の未来を築く - Collaboration is the key to create the future of NPs -

## 本田 和也 *Kazuya Honda*

第7回日本NP学会学術集会 会長

日本NP学会 理事

国立病院機構 長崎医療センター 脳神経外科 診療看護師 (NP)



“Collaboration (コラボレーション)”という言葉は「コラボ」とも略され、「共同」「協働」「協力」「連携」等様々な意味を持つ用語として、ビジネス業界・エンターテイメント業界等で幅広く活用されている。ヘルスケア領域においてもしばしば用いられ、「チーム医療」や「地域包括ケアシステム」の推進・「働き方改革」など、昨今の医療を取り巻く諸課題を解決するミッションの遂行において、不可欠な要素 (key word) となっている。

私はこれまで種々の医療現場において、①患者ケアのコーディネーターならびに ②医療チーム間のコーディネーターを行う診療看護師 (NP) として、医師・病棟看護師・コメディカル・患者/家族との間のコラボレーションを主導する経験を得てきた。診療看護師 (NP) が中心となる多職種間のコラボレーションは、「患者が抱える複雑な課題」を解決するための情報伝達を円滑化し、多角的なアプローチの迅速化を可能とする。医療現場における“チームビルディング”という観点からも、「診療・看護業務の円滑化や過剰負荷の軽減」、「チームのモチベーション向上」など優れた効果を実感することが多い。医療現場での活動のみならず、臨床研究も含めて、患者や医療を取り巻く様々な課題の解決へ向けた効果的なコラボレーションの経験は、診療看護師 (NP) の活動フィールドにおける役割を確立させてきた。医療・看護など診療/ケアの継続的な質改善や組織全体のパフォーマンスを向上させるという効果も経験する。適切な“コラボレーション能力”は、診療看護師 (NP) として身につけておきたいコンピテンシーの一つである。

一方、診療看護師 (NP) の「いま」を俯瞰して見たとき、そのアイデンティティや社会的立場の確立を意識しすぎるが故に、様々な場面において見え隠れする“セクショナリズム”を感じるのも事実である。診療看護師 (NP) が社会に必要とされ広く認められる存在となるためには、このセクショナリズム的な感覚をできるだけ無くし、診療看護師 (NP) という職種の素晴らしい本質 (真価) を、素直な気持ちで相手に見極めていただくことも必要だろう。経験上、多職種間でコラボレーションを図ることは容易ではないと思うが、相手の専門知識や技能、人間性も含め尊敬し、「謙虚でかつ誠実な」気持ちと姿勢で協働しつつ、未来を見据えてともに歩んで行くことを一人の診療看護師 (NP) として願う次第である。

# 特別講演 1

## 長崎県の地域医療の現状と診療看護師（NP） － 2040年の医療供給体制を見据えて －

八坂 貴宏 *Takahiro Yasaka*

長崎県病院企業団 長崎県対馬病院 院長

長崎県は全国一の離島県であり、これまでの50年間で、へき地・離島の医療体制構築、医療人材の確保・育成、ICTシステム導入など、先駆的な医療政策を展開してきました。最近では、本土基幹病院からの派遣看護師や診療看護師（NP）の地域での活躍も進んでいます。

今回、国内でも顕著な少子・高齢化、人口減少を迎える2040年の長崎県における社会情勢、地域医療構想を踏まえ、診療看護師（NP）の存在意義ならびに保健医療・看護介護を通じて、診療看護師（NP）が地域医療ならびに地域社会へどう貢献していくか、その方略を皆さんとともに考えてみたいと思います。

座長 本田 和也

国立病院機構 長崎医療センター 脳神経外科  
診療看護師（NP）



座長 和泉 泰衛

国立病院機構 長崎医療センター  
総合診療科 医長



## 特別講演 2

診療看護師（NP）への期待と展望  
- 特定行為アウトカム調査研究から -

### 仲上豪二朗 *Gojiro Nakagami*

東京大学大学院医学系研究科  
老年看護学／創傷看護学分野 准教授

地域包括ケアシステムでは、特定行為研修を受けた看護師が、急性期病院と在宅をつなぐ重要な役割を担うといわれています。私自身はこの法改正に係わったものとして、強い思い入れがあります。

この研修は5年前に始まり1,900人が研修を受け、優れた効果を出しておりますが、評価が個々の施設でされており、政策に反映させるのが難しい状況です。特に診療看護師（NP）の皆さんの真摯な貢献は、日本の医療を大きく前進させるでしょう。そのために必要なのは、統一した効果指標であり政策研究です。今回その指標がどのように作られどのように使われるのか、は皆さんとともに考えたいと思います。

（上記メッセージ：東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野 教授、グローバルナーシングリサーチセンター長 真田 弘美より）  
当日は都合により、仲上准教授が代理として講演を行わせていただきます。

#### 座長 小野 美喜

大分県立看護科学大学  
成人・老年看護学研究室 教授



#### 座長 忠 雅之

東京医療保健大学大学院  
講師



# 01. 交流会 Opening event ・ Symposium

診療看護師（NP）トーク！  
～互いの価値を理解し Collaboration に繋げる！～

11月19日 13:30～14:30

Zoomによるライブ配信（参加費無料）

（後日、Studio3にてオンデマンド配信予定）

MC：福添恵寿<sup>1)</sup>、岡村英明<sup>2)</sup>、原光明<sup>3)</sup>、後藤智美<sup>4)</sup>

演者：高橋淳<sup>5)</sup>、中澤健二<sup>6)</sup>、中山法子<sup>7)</sup>、福元幸志<sup>8)</sup>

- 1) JCHO 東京城東病院、2) NTT 東日本札幌病院、3) 特定医療法人社団春日会 黒木記念病院  
4) 東京ほくと医療生活協同組合 生協浮間診療所、5) 株式会社 Reha Labo Japan.  
6) 社会医療法人駿甲会コミュニティホスピタル甲賀病院、7) 糖尿病ケアサポートオフィス。  
8) 鹿児島大学病院

本学術集会のタイトルでもある「collaboration」は診療看護師（NP）の実践において欠かせないキーワードの1つです。多職種連携・多職種協働の重要性が叫ばれて久しい昨今ですが、NP という新しい職種は collaboration なくしては実践し得ません。NP の新たな働き方は多様性に満ちており、医師との協働、看護職同士の協働はもちろんのこと、病院内外問わず様々な場面で多くの職種と協働し、今までにないアウトカムへと導くことが可能となります。

今回は臨床経験や活動分野の異なる4人のNPをゲストスピーカーにお招き、それぞれの視点から語って頂きます。

1人目は、高橋淳さん。これまで複数の医療機関でNPの導入に携わってきた経験を活かし、現在は訪問看護ステーションの管理職として現場を支えておられます。2人目は、中澤健二さん。がん看護専門看護師として活躍後、更なる役割拡大のNP資格を取得し、現在外科領域を中心に活躍しておられます。3人目は、中山法子さん。長らく糖尿病看護に携るなかで培った経験を活かして起業され、柔軟な発想で地域住民の健康を守っておられます。4人目は、福元幸志さん。特定行為研修センターの管理・運営の立場から、看護師の知識と技術の向上、役割発揮を支えておられます。

本企画は、「NPトーク！」のタイトル通り、メインMCの福添を筆頭に、サブMCの岡村・原・後藤が、ゲストスピーカーとともに collaboration について、ざっくばらんに語り合う内容としております。ゲストスピーカー自身の実践にまつわる話はもちろん、価値観や今後の展望、施設や分野、国境をも超えた collaboration についても話題になるかも？！どなたさまでもご参加頂ける懇親・交流のまたとないチャンスです。学術集会のプログラムを思いっきり楽しむべく、どうぞ奮ってご参加くださいませ。

## 06-パネルディスカッション 1 (PD1)

診療看護師 (NP)/専門看護師 (CNS) の多職種協働における役割を解き明かす  
- Collaboration における構造やプロセスを紐解く -

Collaboration は、診療看護師 (NP) や専門看護師 (CNS) といった「高度実践看護師」のコアコンピテンシーである。この能力は、専門化・複雑化した医療現場における多職種協働の場面において特に重要な要素であると言える。

そこで、本企画では、チーム医療の必要性が高まっている現在医療において、診療看護師 (NP) や専門看護師 (CNS) などの「高度実践看護師」がどのような思考過程 (構造) やプロセスで、このコラボレーション能力を活用しているのかを紐解き、高度実践看護師が行う多職種協働における役割を整理していく。

座長 中村 伸枝

千葉大学大学院看護学研究院 教授



座長 黒澤 昌洋

愛知医科大学看護学部 診療看護師 (NP)



## 11-パネルディスカッション 2 (PD2)

診療看護師 (NP) に求められる戦略的思考と政策提言  
 - 診療看護師 (NP) として道を切り拓く/  
 診療看護師 (NP) のいま・これからを戦略的に考察しよう -

診療看護師 (NP) にとって、国家資格化や診療報酬の獲得、資格認知度の低さなど、課題は多く存在する。長崎県の離島などの僻地においては医療人材不足、医療の偏在など様々な課題が生じており、そのような医療現場での診療看護師 (NP) の存在 (介入) は、実践活動からも高く評価されているが、診療看護師 (NP) の絶対的人数の確保、必要とされている場所への定着などの課題を考えると、まだまだその需要と供給のバランス、診療看護師 (NP) の社会的立ち位置の整備は不十分であると言える。このようなジレンマは、決してへき地医療の領域だけではなく、様々なシチュエーションで診療看護師 (NP) 自身、診療看護師 (NP) に関わる関係者が医療現場で経験していると思う。

本企画では、いま、これからの診療看護師 (NP) の未来に向けて、根底にある情熱や戦略的思考 (政策提言案) などを出し合いながら、1. 医療政策的にどのような仕組みの中で、診療看護師 (NP) が医療現場/社会に貢献できるのか。など、様々な立場の方からの提言/発表を通じて、戦略的思考を培う必要性を認識できる機会としたい。また、得策として国家資格化、診療報酬制度などの整備があげられるが、本企画では本件に関しては思考のゴールとはせず、あくまでも考える力を養う、そして考えることの重要性を認識してもらいたい。パネリストの方々と共にセッションを通じて、創造 (イマジネーション) 力を養い、診療看護師 (NP) という存在をどのような仕組みで医療業界にコミットさせることができるのか。一緒に考えたいと思う。

座長 重富 杏子

東京ベイ・浦安市川医療センター  
 診療看護師室 主任診療看護師 (NP)



座長 八坂 貴宏

長崎県病院企業団 長崎県対馬病院  
 院長



## 09 – シンポジウム 1 (S1)

### 診療看護師 (NP) と特定行為 – 特定行為研修終了者と考えるコラボレーションの形–

診療看護師 (NP) の能力のひとつとして、特定行為実践がある。この特定行為実践は、診療看護師 (NP) に与えられた特別な能力ではなく、近年「チーム医療推進」「医師の働き方改革」の具体的方策 (国策) の一つとして看護師、認定看護師、専門看護師にも知識・技能習得が進んでおり、益々、その役割は拡充が図られていくものと創造できる。一人の特定行為研修終了者でもある、診療看護師 (NP) としても、特定行為をチーム医療において、誰とどのような場面で関わり応用していくか、また臨床現場に根付かせていくか探究する必要がある。

そこで本シンポジウムでは、診療看護師 (NP) とその他の資格を持つ特定行為研修終了者 (看護管理者・教育者・実践者など) の様々な立場から、これまでの活動や成果、連携の課題など発表頂き、「特定行為」という題材で、今後のコラボレーションのカタチを探究していきたい。

座長 木澤 晃代

公益社団法人 日本看護協会  
常任理事



座長 山口 典子

長崎大学病院 副看護部長  
集中ケア認定看護師 (CN)



## 12 - シンポジウム 2 (S2)

### ICT等を活用した遠隔診療の今と未来

- 次世代の医療サービスに診療看護師 (NP) はどう貢献できるのか -

今後の医療において、ICT (Information and Communication Technology) の利活用は非常に期待が高まる分野と考えられています。

今回、このシンポジウムでは日本の遠隔診療などの現状、長崎県内外での取り組みやテレナーシングなど、医療とICTについてシンポジストの先生方からお話して頂きます。

今後、医療過疎地域での活躍も期待される診療看護師 (NP) 自身がICTを活用した医療に参画する時代も遠くないと思われます。本シンポジウムではICT活用のアイデアを共有し、今後の診療や看護に生かして頂ければと思います。

#### 座長 和泉 泰衛

国立病院機構 長崎医療センター  
総合診療科 医長



#### 座長 安達 杏菜

長崎県病院企業団 長崎県島原病院  
診療看護師 (NP)



## 15 – シンポジウム 3 (S3)

### 地域医療における Collaboration

2025年を目標に、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう地域包括ケアシステムの構築が進められている。

地域医療では高齢者のみならず、地域住民の多種多様な医療・介護・福祉の需要にこたえていかなければならない。地域医療の中でNPは、クリティカルやプライマリーといった枠を超えて、様々な職種と collaboration することが予想される。当該シンポジウムでは、先駆的に活動されているNPや地域医療に精通した医師、看護管理者の発表から、地域医療におけるNPの新たな価値を創造する機会としたい。

座長 中山 法子

糖尿病ケアサポートオフィス  
代表



座長 中村 朋子

社会医療法人関愛会 佐賀関病院  
医師

## 18 - シンポジウム 4 (S4)

### 災害医療における診療看護師 (NP) の新しい価値創造

災害という特殊な「場面」において、適切な医療・看護を提供できる看護師の役割は重要である。近年においては大規模自然災害だけでなく、COVID-19 感染症対応など、様々な場面への対応も求められる。災害の場面における診療看護師 (NP) の役割はまだ未開発であるが、一人の看護実践者として診療看護師 (NP) は十分に役割を発揮することができると思われる。災害医療における診療看護師 (NP) の役割を創造していくことは重要であると言える。

そこで本シンポジウムでは、実践経験を通しての災害医療における NP の役割や、NP の新たな価値について議論していく。

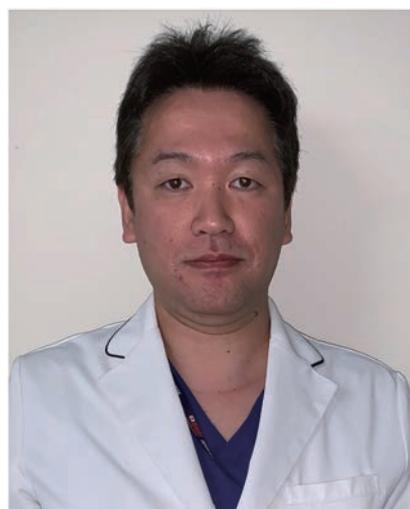
#### 座長 原田 奈穂子

宮崎大学 医学部看護学科 精神看護学領域  
教授



#### 座長 高以良 仁

国立病院機構 災害医療センター  
診療看護師 (NP)



## 02. スポンサーードセミナー1

PICC (peripherally inserted central catheter) を広めていくために

11月19日 14:40～15:40

Zoomによるライブ配信（参加費無料）

（後日、Studio3にてオンデマンド配信予定）

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社



座長 藤谷 茂樹

聖マリアンナ医科大学 救急医学  
教授（講座代表）



### 【ご略歴（一部のみ抜粋）】

1990年 自治医科大学卒業、島根県立中央病院外科研修医  
1996年 島根県立中央病院外科医長  
2000年～2007年6月  
米国ハワイ大学内科研修、ピッツバーグ大学集中治療学フェロー  
UCLA-VA 感染症フェロー  
2007年 聖マリアンナ医科大学 救急医学 講師  
2012年 東京ベイ・浦安市川医療センター センター長  
2018年 聖マリアンナ医科大学 救急医学 教授（講座代表）  
2019年 聖マリアンナ医科大学病院 救命救急センター センター長  
2020年 聖マリアンナ医科大学病院 副院長  
聖マリアンナ医科大学病院 看護師特定行為研修センター  
センター長  
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 病院顧問  
現在に至る

### <専門医>

日本救急学会 救急科専門医、指導医、日本集中治療医学会 集中治療専門医、日本感染症学会 感染症専門医、指導医、日本内科学会 認定内科医、総合内科専門医、日本外科学会 認定医、日本消化器外科学会 認定医、日本病院総合診療医学会 認定病院総合診療医、米国集中治療学 専門医（FCCM）、米国内科学会 専門医（FACP）

## 03. スポンサーードセミナー2

早期経腸栄養のノウハウとアウトカム  
～早期回復を目指し診療看護師 (NP) 発信でできる栄養療法～

11月19日 15:50～16:50

Zoomによるライブ配信（参加費無料）

（後日、Studio3にてオンデマンド配信予定）

共催：ネスレ日本株式会社



演者 泉野 浩生

長崎大学病院 高度救命救急センター  
医師

## 07. スポンサーードシンポジウム

### 看護エコーの可能性を診療看護師（NP）と考える

11月20日 12:30～13:30

Zoomによるライブ配信

（後日、Studio3にてオンデマンド配信予定）

共催：富士フィルムメディカル株式会社

**FUJIFILM**

座長 本田 和也

国立病院機構 長崎医療センター  
診療看護師 (NP)



座長 黒澤 昌洋

愛知医科大学看護学部  
診療看護師 (NP)



## 16. 日本 NP 学会学術推進委員会セミナー

研究テーマを見つけ、研究計画書を作成する



【目的】本セミナーは、学術活動推進委員会が企画・運営するセミナーである。目的は、会員の研究を推進するための内容を提供し、今後の研究活動を推進するためのものである。

【内容】よく、NP 教育課程修了者から研究に関する相談を受けることがある。現在実践しているが、自身のアウトカムを示すために研究をしたいがどうしたらよいのか、という内容が最も多い。そのような質問を受けたときに質問するのが、臨床での患者のアウトカム向上のための目標設定は何かということである。それに対して、明確に回答できる実践者が少ないのが現状である。日々、多忙を極める臨床での日常において、目標を設定して、計画を立てての実践というのは非常に難しいことは当然である。しかし、実践のアウトカムを示すためには目標設定がなければ、それに対してのデータを集めることは不可能である。

本セミナーでは、会員の皆さんへ少しでも研究を推進できるように、研究計画書を立案できるような内容とする。実際の研究計画立案のプロセスについて、実際の診療看護師 (NP) とやり取りをしながらその方法を学ぶこととする。その中で、どのように研究のための Real Reason を明確にし、研究課題へつなげることができるのか、また研究課題に見合った研究デザインをどのように選択したらよいのかを中心に、学習する。

座長 忠 雅之

東京医療保健大学大学院  
講師



演者 塚本 容子

北海道医療大学 看護福祉学部  
教授



演者 森 一直

愛知医科大学病院  
看護部/麻酔科  
診療看護師 (NP)



## 19. JSNP2021 企画委員会企画

### 診療看護師 (NP) のラジオ

#### 【企画目的・内容】

診療看護師 (NP) をもっと身近な存在に感じてもらうこと、を目的に「診療看護師 (NP) について色々と知りたいけど、調べてもわからない」「実際どんな働き方しているの?」といった学術集会ではなかなか質問できない参加者皆様から素朴な疑問 (事前のご質問) にラジオ感覚で診療看護師 (NP) 実践者 (ゲスト) らがお答えするという企画です。会期前の 10 月上旬から毎週土曜日に定期的にラジオを公式 YouTube で配信してきました。その収録内容をぜひ Studio3 (オンデマンド会場) にてお聞きください。



#### MC 伊藤 健大

長崎県病院企業団 長崎県上五島病院  
内科  
診療看護師 (NP)



#### MC 森塚 倫也

国立病院機構 長崎医療センター  
脳神経外科  
診療看護師 (NP)



## 20. JSNP2021/新潟県 特別企画

将来の地域医療の姿が新たな診療看護師(NP)活躍の場を創造する

### 【企画目的・内容】

本企画は、新潟県と JSNP2021（日本 NP 学会）との collaboration 企画です。診療看護師(NP)が社会（地域・組織）の中で活躍の場を広げていくためには、診療看護師(NP)自身が、活動の場である「地域」「組織」（受け入れ側）の現状と課題、「ニーズ」を把握することは重要である。また、診療看護師(NP)を受け入れる「地域」「組織」においても、診療看護師(NP)の現状と課題について理解しておくことも望まれる。

そこで、本企画では、新潟県より地域医療提供体制の現状と課題について情報提供いただき、日本 NP 学会からは、診療看護師(NP)の現状と課題について述べる。パネルディスカッションでは、4名の演者によって、将来の地域医療に向けた新たな診療看護師(NP)の活躍の場を相互理解の上で創造できたらと思う。

モデレーター **遠藤 直人**  
新潟県福祉保健部 参与  
新潟県立燕労災病院 院長



パネリスト/プレゼンター **松本 晴樹**  
新潟県福祉保健部 部長  
医師



パネリスト/プレゼンター **本田 和也**  
国立病院機構 長崎医療センター 診療看護師(NP)  
第7回日本 NP 学会学術集会 会長  
日本 NP 学会 理事（広報委員）



パネリスト **渡邊 紀博**  
新潟市民病院 救急科  
医長



パネリスト **伊藤 健大**  
長崎県病院企業団 長崎県上五島病院  
内科  
診療看護師 (NP)



## 10 - 教育講演 1

### 診療看護師 (NP) の実践に活かせる人体解剖学講座

11月19日～12月12日  
Studio3にてオンデマンド配信

#### 座長 関口 奈津子

公益財団法人日本心臓血管研究振興会附属  
榊原記念病院 看護部  
診療看護師 (NP)



#### 【略歴】

2006年 日本大学医学部附属看護専門学校卒業後、日本大学病院（旧駿河台日本大学病院）に就職  
2015年 東京医療保健大学大学院修士課程 高度実践看護コースへ進学  
2017年 特定行為21区分38行為の研修を修了、大学院修了  
2017年 榊原記念病院へ  
循環器内科医とともに救急外来対応や不整脈植込みデバイス患者に携わる他  
院内でNPが働く仕組み作り、看護師教育等に携わっている  
〈認定資格〉  
NP認定資格（日本NP協会）、植込み型心臓デバイス認定士（日本不整脈心電学会）  
心不全療養指導士（日本循環器学会）  
〈所属学会〉  
日本NP学会、日本循環器学会、日本集中治療医学会、日本不整脈心電学会

## 13 - 教育講演 2

多死社会への看護の新たな挑戦  
看護師が死亡調査を行う米国の状況より

11月19日～12月12日  
Studio3にてオンデマンド配信

座長 塚本 容子

北海道医療大学 看護福祉学部  
教授



### 【略歴】

千葉大学看護学部卒業後、約1年間日本で看護師と勤務し渡米。

米国では病院勤務しながら大学院に通い、公衆衛生学及び看護学修士課程を修了。

サウスカロライナ州の医療過疎地、カリフォルニア州のHIVクリニックで、ファミリーナース・プラクティショナーとして勤務。

その後、スタンフォード大学の公衆衛生学博士課程修了。

HIVにおいては、パンデミック当初から人権問題に取り組み、研究をしている。

2005年4月に、米国から北海道医療大学に着任し、同認定看護師研修センターの感染管理分野立ち上げ、その後2010年よりナース・プラクティショナーの養成課程の始めた。現職は、北海道医療大学看護福祉学部臨床看護学講座教授

## 14 - 教育講演 3

誰もがアプローチできるポリファーマシー改善メソッド

11月19日～12月12日  
Studio3にてオンデマンド配信

座長 伊藤 健大

長崎県病院企業団 長崎県上五島病院  
内科



## 17 - 教育講演 4

診療看護師 (NP) にぜひ伝えたい、予防医療のエッセンス

11月19日～12月12日  
Studio3にてオンデマンド配信

座長 森 英毅

国立病院機構 長崎医療センター  
総合診療科・総合内科  
医師



## 第7回日本NP学会学術集会 企画委員・運営委員一覧

(敬称略 五十音順)

会長	本田 和也 (国立病院機構 長崎医療センター)
副会長	和泉 泰衛 (国立病院機構 長崎医療センター)
副会長	伊藤 健大 (長崎県上五島病院)
運営・企画委員長	森塚 倫也 (国立病院機構 長崎医療センター)
	安達 杏菜 (長崎県島原病院)
	天野 由美 (前国立病院機構 長崎医療センター)
	井口 麻里 (国立病院機構 長崎医療センター)
	石角 鈴華 (北海道医療大学大学院 看護福祉学研究科)
	石原 夕子 (国立病院機構 九州医療センター)
	小野 美喜 (大分県立看護科学大学)
	甲斐 博美 (大分県立看護科学大学)
	神前 豪 (国立病院機構 長崎医療センター)
	川尻 一弥 (国立病院機構 川棚医療センター)
	黒澤 昌洋 (愛知医科大学看護学部)
	高口 真理子 (長崎県病院企業団)
	塩月 成則 (佐伯中央病院)
	庄山 由美 (長崎県壱岐病院)
	関口 奈津子 (公益社団法人 日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院)
	芹田 晃道 (隠岐広域連合立隠岐病院)
	高山 隼人 (長崎大学病院 地域医療支援センター)
	津野崎 絹代 (国立病院機構 長崎医療センター)
	土井 裕美 (長崎県病院企業団/長崎医療センター配属)
	中道 親昭 (国立病院機構 長崎医療センター)
	樋口 秋緒 (医療法人北晨会 恵み野訪問看護ステーション「はあと」)
	三重野 雅裕 (戸塚共立第1病院)
	森 一直 (愛知医科大学病院)
	森 隆浩 (国立病院機構 長崎医療センター)
	森 英毅 (国立病院機構 長崎医療センター)
	八坂 貴宏 (長崎県対馬病院)
	吉田 真一郎 (国立病院機構 長崎医療センター)

## 第7回日本NP学会学術集会 協力者（査読者・運営協力等）一覧

（敬称略 五十音順）

阿部 恵子 (愛知医科大学)  
 荒木 とも子 (東北文化学園大学大学院)  
 五十嵐 真里 (国際医療福祉大学大学院)  
 石川 奈津江 (社会医療法人社団仁成会 高木病院)  
 石原 夕子 (国立病院機構九州医療センター)  
 井手上 龍児 (聖マリアンナ医科大学病院)  
 浦中 圭一 (東京医療保健大学)  
 甲斐 博美 (大分県立看護科学大学)  
 河村 佑太 (愛知医科大学病院)  
 勘澤 晴美 (長崎県対馬病院)  
 久保 徳彦 (国立病院機構 別府医療センター)  
 栗田 康生 (国際医療福祉大学大学院)  
 黒澤 昌洋 (愛知医科大学)  
 小波本 直也 (聖マリアンナ医科大学病院)  
 斉藤 昌子 (国立病院機構 長崎医療センター)  
 齋藤 真人 (綾瀬循環器病院)  
 酒井 博崇 (藤田医科大学医療科学部)  
 重富 杏子 (東京ベイ・浦安市川医療センター)  
 篠崎 真弓 (東京医療保健大学)  
 庄山 由美 (長崎県病院企業団本部/長崎県壱岐病院)  
 鈴木 美穂 (聖路加国際大学)  
 高橋 淳 (株) Reha Labo Japan  
 谷山 尚子 (社会医療法人関愛会大東よつば病院/佐賀関病院)  
 田平 絵里 (やまと在宅診療所 登米)  
 忠 雅之 (東京医療保健大学)  
 中原 未智 (国立病院機構 長崎医療センター)  
 樋口 秋緒 (医療法人北農会恵み野訪問看護ステーション「はあと」)  
 平山 匡史 (社会医療法人関愛会よつばファミリークリニック)  
 廣瀬 久美 (佐久大学)  
 福元 幸志 (鹿児島大学病院)  
 伏見 直記 (市立川西病院)  
 本田 未菜 (国立病院機構 長崎医療センター)  
 本間 由希 (国立病院機構 埼玉病院)  
 榊田 佳枝 (札幌東徳洲会病院)  
 三重野 雅裕 (戸塚共立第1病院)  
 森 一直 (愛知医科大学病院)  
 森 英毅 (国立病院機構 長崎医療センター)  
 横山 淳美 (島根県立大学)

### 【日本NP学会学術集会の歩み NP's History/Photo Library】

本会のコンセプトは「Collaboration(協同・協働)」です。これまでも学会員のみならず、多くの方々のご支援・協力、協働によって、日本NP学会学術集会が発展し、そして我々診療看護師(NP)実践者も今日を迎えることができいております。そこで、本会としましては、皆様と歩んできたCollaborationの軌跡を「日本NP学会学術集会の歩み」として、皆様からご提供いただく写真で振り返り、今後の日本NP学会学術集会の発展、次世代へと継承できたらと思っております。詳しくは本会ホームページ(下記リンク)をご覧ください。

( <https://www.gakkai-web.jp/jsnp2021/history.html> )

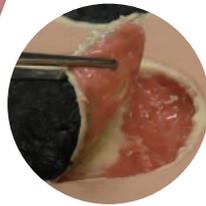
# 広告

化粧品業界で 30 年の実績があるヒト肌に近い人工皮膚「バイオスキン」  
レジーナの看護師向けシミュレータには、「バイオスキン」が使われています

特定行為研修向け  
商品ラインナップ

メス、剪刀による切除の練習が可能

褥瘡切除モデル  
BBS-18



リアルな切り口

お問い合わせ先

営業部 担当：大森

TEL. 048-836-2600

Mail. oomori@regina-net.ne.jp

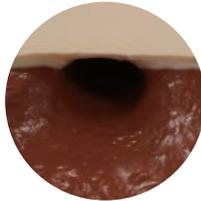
HP. <https://www.bioskin.jp>



創傷の洗浄

陰圧閉鎖療法の練習が可能

創傷管理モデル BDR-A4



ポケット有り



ヒューバー針の穿刺

逆血、フラッシュの確認等

CVポートモデル CVP-S



ヒト肌感覚

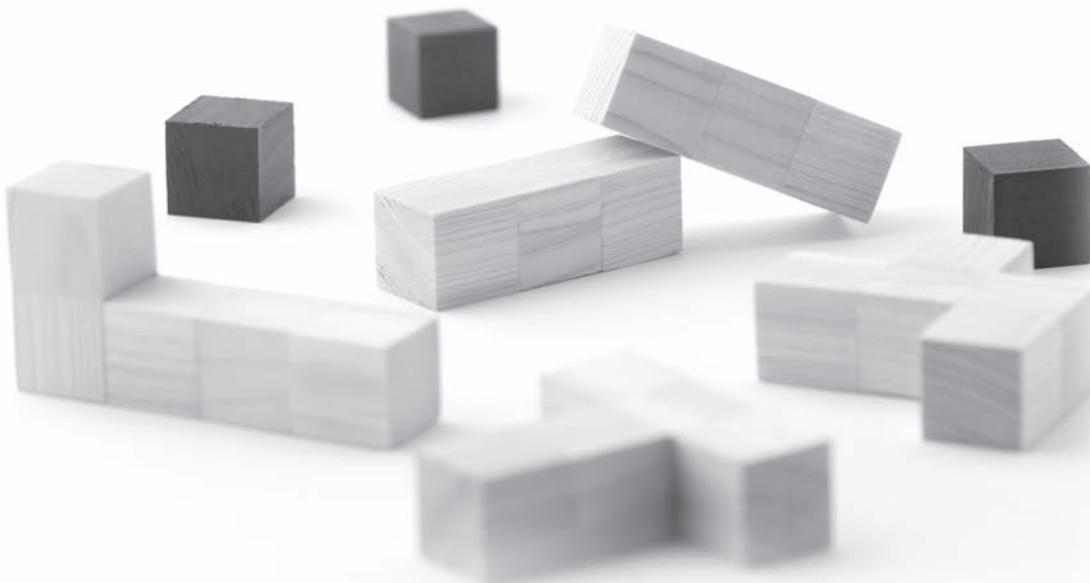
株式会社レジーナ 〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-10-2



Asahi**KASEI**

*Creating for Tomorrow*

昨日まで世界になかったものを。



旭化成ファーマ株式会社

# 現場の足りないに すばやくアプローチ



高久 史磨／監  
堀 正二、菅野 健太郎、門脇 孝、乾 賢一、林 昌洋／編

定価4,840円(本体4,400円+税10%)  
B6変型判／本文1,566頁／2022年1月刊  
ISBN：978-4-8407-5369-2

株式会社 **じほう** <https://www.jiho.co.jp/>

〒101-8421 東京都千代田区神田猿楽町1-5-15 猿楽町SSビル  
TEL.03-3233-6333 FAX.0120-657-769

〒541-0044 大阪市中央区伏見町2-1-1 三井住友銀行高麗橋ビル  
TEL.06-6231-7061 FAX.0120-189-015



国内最大級の医学文献情報データベース

# 医中誌 Web Ver.5

デモ版 <https://demo.jamas.or.jp/>

Database

国内発行の医学・歯学・薬学・看護学等の定期刊行物のべ約7,500誌から収集された膨大な医学文献情報をインターネットで検索できます。検索対象は1946年から最新データまで約1,450万件。

Interface

直感的に検索できる検索インターフェース(PCおよびモバイル)をご用意しています。また、医学用語シソーラスや検索履歴を使い、より適合性の高い検索結果を得ることができます。

Link

医中誌Webから電子ジャーナルや全文PDF等のフルテキストサービスにリンクしている件数は420万件、うち140万件は無料で公開されています(2021年7月現在)。また、図書館システムとのリンクも行えます。

Customize

大学・病院・企業・公共図書館などそれぞれの環境に応じたご利用機関ごとのカスタマイズ、「My 医中誌」による個人ごとのカスタマイズが行えます。

法人向け「医中誌 Web」

1年間の固定料金制。同時アクセス数2で250,000円(税抜)～  
同時アクセス数上限の無いプランもございます。

個人向け「医中誌 パーソナル Web」

1ヶ月8時間利用で2,200円(税込)～

特定非営利活動法人 **医学中央雑誌刊行会** <https://www.jamas.or.jp/>



〒168-0072 東京都杉並区高井戸東2-5-18

TEL:03-3334-7625 FAX:03-3335-3327 E-MAIL:info@jamas.or.jp



# 永久に人の仕事。

見えないけれど、たいせつなこと。

医療技術は、日進月歩で進化しています。

それに応えるため、山下医科器械も深化します。

企業として、また人として、

ベストを尽すと同時にベストを更新したい。

いかに器械や薬が発達しても、

医療を支えるのは、人間なのですから。

## 山下医科器械株式会社

【福岡本社】 〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1 10F  
TEL 092-402-2950 FAX 092-402-2963

【山下医科器械株式会社HP】 <http://www.yamashitaika.co.jp>

【Web通販:MeReCare-y(メリケア)URL】 <http://www.mererecare.net>

**yamashita**  
TOTAL MEDICAL SUPPORT



医療と健康をつなぐ  
テクノロジー

フクダ電子は  
医療機器専門メーカーとして  
皆さまの健康をサポートします。

医療の未来を  
支える。

医療機器専門メーカー

**フクダ電子**

〒113-8483 東京都文京区本郷3-39-4 TEL.(03)3815-2121 (代)  
お客様窓口 (03)5802-6600 受付時間:月~金曜日(祝祭日、休日を除く)9:00~18:00

**FUKUDA  
DENSHI**

Aichi Medical University Graduate School of Nursing

愛知医科大学大学院看護学研究科

高度実践看護学分野 臨床実践看護学領域  
高度実践看護師（診療看護師[NP]）コース

プライマリケア領域  
クリティカルケア領域

職業実践力育成プログラム(BP)  
専門実践教育訓練給付金指定コース

実践

NP実践能力育成

理論

看護学の探求

研究

研究能力育成

Topics :

大学院短期海外研修制度開始

National University of Singaporeと協定締結

URL <https://www.aichi-med-u.ac.jp>

Dräger



#### スマートテクノロジー

無限の可能性を持つインフィニティアキュート ケア システムのエビタ インフィニティ V500は、その機能、オプション、アクセサリによって臨床現場に大きく貢献します。

[www.draeger.com](http://www.draeger.com)

Dräger. Technology for Life®

福岡から九州の地に、  
100年の歴史ある信頼の  
医療をお届けします。



## 会社概要

会社名	株式会社 キシヤ
本社所在地	福岡県福岡市東区松島1丁目41番21号
TEL	092 - 622 - 8000 (代表)
FAX	092 - 623 - 1313
URL	<a href="http://www.kishiya.co.jp/">http://www.kishiya.co.jp/</a>

## 医療機器販売事業

- 01** 総合営業 レンタル事業  
専門営業 メンテナンス事業  
新規開業・病院建替事業  
クラウドサービス事業
- 02** SPD事業 (院内物流管理システム)  
SPD事業
- 03** 福祉事業  
ストーマ・障がい給付サービス
- 04** その他  
アメリカン・エクスプレスのビジネス・カード  
アスクール  
施設基準管理システム「iMedy」

九州シェア  
**トップクラス**  
医療機器販売

創業  
**100年**  
以上の歴史

取扱い商品  
**30万点**  
豊富な品揃え

取引先数  
**5000以上**  
信頼ある実績



## 拠点一覧

本社(福岡)・福岡西・北九州・飯塚・久留米・佐賀・  
長崎・大村・熊本・大分・宮崎・都城・鹿児島・鹿屋・  
在宅福祉サポートセンター



 **明日を拓く総合医療商社**  
株式会社 **キシヤ**

経腸栄養剤(経口・経管両用)

薬価基準収載

# エンシュア®・H



バニラ味



コーヒー味



メロン味



黒糖味



バナナ味



ストロベリー味



抹茶味

※味の違いは香料によるもので、本剤にはバニラ、コーヒー、メロン、黒糖、バナナ、ストロベリー、抹茶などの成分は含まれておりません。

「効能・効果」、「用法・用量」、禁忌を含む「使用上の注意」等については製品添付文書をご参照ください。

製造販売元

**アボットジャパン合同会社 株式会社 明治**

東京都港区三田三丁目5番27号

製造元

**株式会社 明治**

[資料請求先] アボットジャパン合同会社 お客様相談室 フリーダイヤル **0120-964-930**



# 腸活も個別管理の時代。

## ビフィズス菌末 **BB536**

- ・ビフィズス菌 BB536 500億個配合 (1本2g 当たり)
- ・高菌数プロバイオティクス食品



## 森永 おなか生き生き ビフィズス菌

- ・ビフィズス菌 BB536 100億個
- ・シールド乳酸菌® 100億個
- ・ラクチュロース、食物繊維配合

(1本1.5g 当たり)



## ミルクオリゴ糖 ラクチュロースシロップ

- ・ミルクオリゴ糖 (ラクチュロース) を 50% 含有するオリゴ糖シロップ
- ・ヒトでは分解・吸収されることなく、そのまま大腸に届く



## メモリービフィズス菌 Memory Bifidus

- ・ビフィズス菌 MCC1274 500億個配合 (1本3g 当たり)
- ・森永乳業が発見した、新たな可能性を秘めたビフィズス菌
- ・高菌数プロバイオティクス食品



クリニコ公式  
**YouTube**  
始めました。

他にも、豊富なラインアップがあります。資料・サンプル等のご請求はお気軽に。

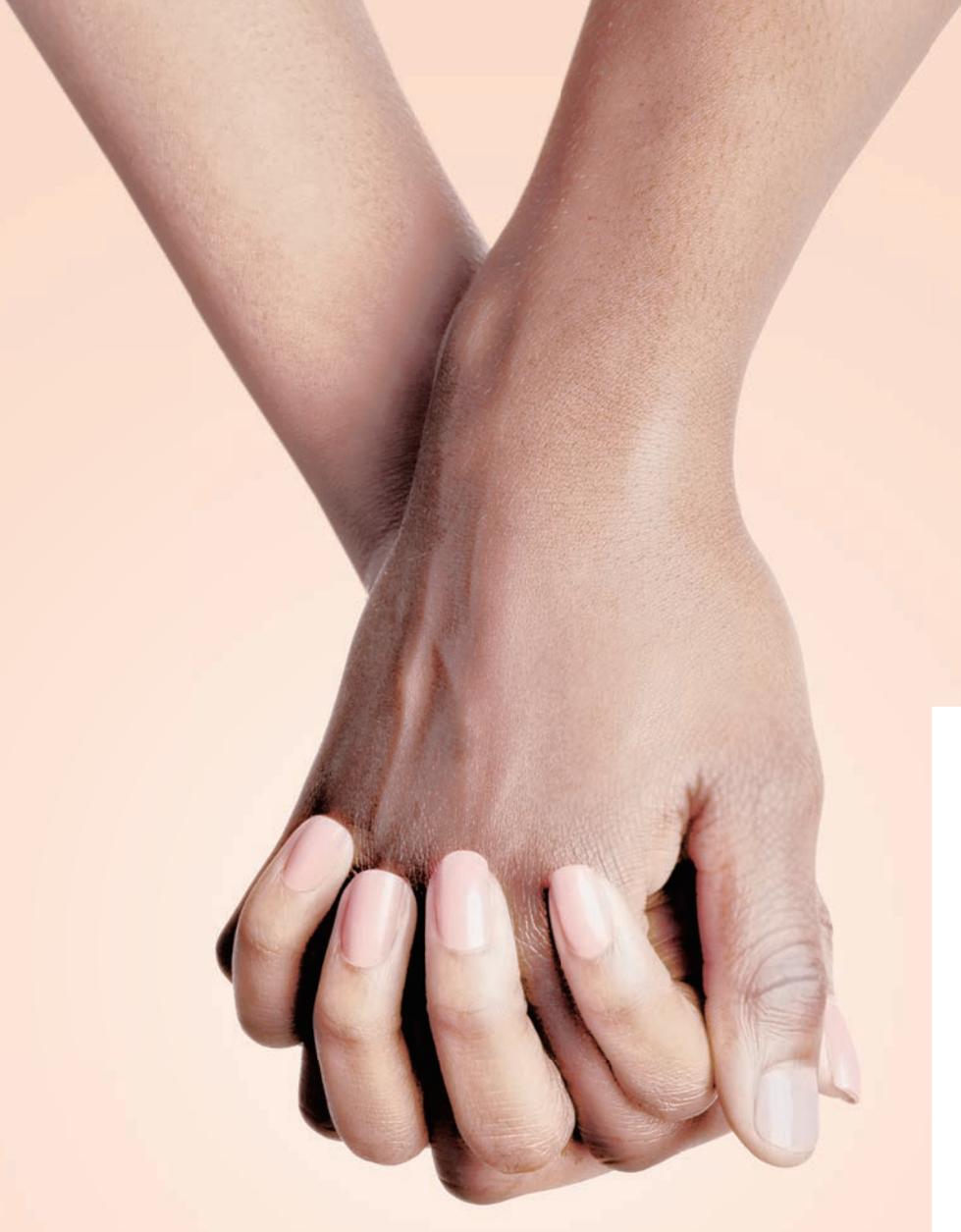
0120-52-0050

受付時間：平日 9:30 ~ 16:00  
(土日祝日、年末年始、5/1 除く)

クリニコ  検索

<https://www.clinico.co.jp>

森永乳業グループ病態栄養部門  
**株式会社クリニコ**



# サイエンスを通じて、 患者さんの人生に違いをもたらす™

深刻な病と闘う患者さんに革新的な医薬品を開発し、提供する。私たちは、この使命を胸に、世界中であくなくも挑戦を続けます。ひとりでも多くの患者さんに、新たな希望をお届けするために。患者さんの人生に違いをもたらすイノベーションを起こす。それが、私たちの務めです。

 Bristol Myers Squibb™  
ブリストルマイヤーズスクイブ



## あなたが活躍できる 環境があります

病床数	307床
平均在院日数	9.9日
救急患者数	3,772人
手術数（成人）	883件
カテーテル件数	5,729件
（2020年度当院実績）	

当院は、高度医療とスタッフをつなぐ、診療看護師の役割を重視しています

# N P 募集

循環器を学びたい 診療看護師 を積極採用しています  
 医師・多職種協働による研修制度あり  
 福利厚生・給与等、お気軽にお問合せください



公益財団法人日本心臓血圧研究振興会附属

**榊原記念病院**

**TEL. 042-314-3111**

〒183-0003 東京都府中市朝日町3-16-1  
<http://www.hp.heart.or.jp>

循環器内科、心臓血管外科、循環器小児科、  
 放射線科、麻酔科、内科、外科、小児外科、  
 小児科、心臓リハビリテーション、産婦人科

地域医療支援病院  
 東京都災害拠点連携病院

採用サイト





# 診療看護師 として、 よい戦いを 戦おう。

私にできることはなんだろうか。  
私がチームに貢献できることはなんだろうか。  
私でなければできない仕事はなんだろうか。  
私がやりたいことは何だったのだろうか。  
仕事の価値ってなんだろうか。  
私の問いには答えがあるのだろうか。

一つ、答えはある。「よい戦いを戦え」。  
私が頑張るに足る仕事がある。  
私がよい戦いができる場所がある。



湘南鎌倉総合病院は診療看護師を募集しています。



# 東京医療保健大学 大学院看護学研究科



医療・保健・福祉の発展に広く貢献する  
医療のトップランナーを育成する大学院

- ◆修士課程
  - 高度実践看護コース
  - 高度実践助産コース
  - 高度実践公衆衛生看護コース
  - 看護科学コース
- ◆博士課程

◎2010年設置以来183人の診療看護師を輩出、うち112名は国立病院機構のJNPとして活躍中  
◎2015年より特定行為の研修機関に認定され、21の特定行為区分すべての特定行為も実施出来る診療看護師を育成しています



## 最近の修了生の研究の外部発表 ①テーマ ②氏名 ③時期 ④学会、論文名

1. ①救急外来を受診した腹痛患者のトリアージレベルに関する考察②遠藤 寛子(8期生)③2019/5/31④第22回日本臨床救急医学会(口演) 2. ①人工呼吸器装着患者へのリハビリテーションにおける看護師の介入に関する要因～救命救急領域において～②小林 明子(7期生)③2019/5/31④第22回日本臨床救急医学会 3. ①看護師等を対象とした診療看護師(NP)の院内研修の実態②石橋 暁(8期生)③2019/11/16④第5回日本NP学会学術集会 4. ①二次救急外来を受診した腹痛患者のJapan Triage and Acuity Scaleレベルに関連する要因②遠藤 寛子(8期生)③2021/7/19(採択)④日本臨床救急医学会誌(in-print) 5. ①下腿型弾性ストッキング着用の有無による離床時の血圧及び脈拍の比較検証②橋本拓哉(8期生)③④2020年度東京医療保健大学紀要 第15巻第1号 6. ①下腿型弾性ストッキング着用が血圧及び脈拍に与える影響～端座位から立位に焦点を当てて～②橋本拓哉(8期生)③2019/11/30④第39回日本看護科学学会学術集会 8. ①チーム医療における看護師と診療看護師のチームワークに関する研究～研修医との比較から～②齋藤洋子(7期生)、田中留伊、小宇田智子、中村裕美③2018/11/23-24④第4回日本NP学会学術集会 9. ①大病院における診療看護師の活動と活用②長野忍(9期生)、田中留伊、小宇田智子、中村裕美、菅原裕美、磐井佑輔、小池卓也、橘昌嗣③2020/10/17④第6回日本NP学会学術集会 10. ①医師の考える災害現場における診療看護師(NP)の活動の可能性②尾石早織(9期生)、田中留伊、小宇田智子、中村裕美、菅原裕美③2020/10/17④第6回日本NP学会学術集会 11. ①診療看護師(NP)の配置病棟と非配置病棟の比較～看護実践の質・ワークモチベーション・学習意欲・看護業務負担・タイムリーな医療に焦点を当てて～②利光恵利子(9期生)③④2020年度東京医療保健大学紀要第15巻第1号研究報告 12. ①看護ケアによるN95微粒子マスクのフィットファクターの推移②浅田道幸(8期生)、西村基記、田野特尊、竹内朋子③2020④結核95(2)、33-39 13. ①看護ケアによるN95微粒子マスクのフィットファクターの推移②浅田道幸(8期生)、田野特尊、竹内朋子③2019/12/1④第39回日本看護科学学会学術集会 14. ①ICUにおける患者の主観的疼痛評価と新人看護師の客観的疼痛評価の相関②西村基記(8期生)、田野特尊、竹内朋子③2019/6/5④第15回日本クリティカルケア看護学会学術集会 15. ①子育てをしながら働く女性看護師のワーク・ファミリー・コンフリクトとキャリア成熟との関連②岸本智砂子(7期生)、田野特尊、竹内朋子③2018/12/15④第38回日本看護科学学会学術集会 16. ①中間看護管理者が抱くやりがい感と負担感～役割および看護師の特性の検討～ ②村上涼子(7期生)、田野特尊、竹内朋子 ③2018/12/15④第38回日本看護科学学会学術集会 17. ①海外の異文化間看護に関する研究の動向からみる日本の看護教育への課題②友田隆子(7期生)・中島美津子③2017④日本看護科学学会学術集会講演集 37回 PF-72-6. 18. ①異文化看護に関する研究動向から見る日本の看護教育の課題～日本の看護のグローバル化とダイバーシティ～②友田隆子(7期生)・中島美津子③2018④看護. 70(3)、p.94-97. 19. ①整形外科領域における Balloon kyphoplasty 施術中における術者およびスタッフの被ばく線量評価と放射線防護策についての考察 ②熊沢貴司(9期生)③2019/12/7④第2回日本放射線安全管理学会・日本保健物理学会合同大会 20. ①救命救急科整形外科領域での診療看護師の緊急手術介入における今後の展望②熊沢貴司(9期生)③2020/3/5④第6回日本NP学会学術集会 21. ①ICRP 勧告に基づく職業被ばくにおける水晶体線量限度の取入れに関する国内外動向調査②狩野真利(9期生)③2019/12/7④第2回日本放射線安全管理学会・日本保健物理学会合同大会 22. ①島根県浜田圏域におけるアクセシビリティと脳血管疾患死亡との関連に関する研究②出口喬一(10期生)③2021/10/23④第75回国立病院総合医学会 23. ①臨床現場における医療スタッフの被ばく線量評価②菊名千恵里(11期生)③2020/12/3④第3回日本放射線安全管理学会・日本保健物理学会合同大会 24. ①Rapid Response Systemを起動する看護師の認識と行動に関する研究②濱野智恵子(9期生)③2020/7/1-12/31④第16回日本クリティカルケア看護学会学術集会 25. ①胸骨圧迫の質の低下に関する実際と自覚との乖離～看護大学生と看護師の比較～②松山大地(9期生)③2020/7/1-12/31④第16回日本クリティカルケア看護学会学術集会

## <2022年度大学院入試日程>

入試詳細はこちらから

前期	後期
出願 9/7(月)~9/17(金)	出願 11/15(月)~11/26(金)
入試日 9/25(土)	入試日 12/4(土)



〒152-8558 東京都目黒区東が丘2-5-1 東京医療保健大学 国立病院機構キャンパス  
電話 03-5779-5031 (代表) Email: higashigaoka-po@thcu.ac.jp

今しかできないことがある  
今だからできることがある

長崎県病院企業団



#一緒に働きませんか  
#診療看護師  
#Nurse Practitioner  
#国境離島医療  
#長崎県  
#長崎県病院企業団

詳細は長崎県病院企業団 HPまで





The 8th Annual Meeting of Japan Society of Nurse Practitioner

# 第8回日本NP学会学術集会

## Diversity & Specialty

—診療看護師(NP)の多様性と専門性—

会期  
**2022年**  
**11月11日(金)~13日(日)**

会場  
**藤田医科大学**  
**(ホール2000、大学3号館)**

会長  
**酒井 博崇**

藤田医科大学保健衛生学部 / 藤田医科大学病院FNP室

主催:日本NP学会 後援:日本NP教育大学院協議会

■運営事務局 藤田医科大学保健衛生学部 / 藤田医科大学病院中央診療部FNP室

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98 ☑ jsnp2022@gmail.com

■運営支援

株式会社インターグループ



*One for All,*

一人は皆のために

*All for One.*

皆は一人のために

お気軽に  
お問合せ  
ください。

**診療看護師・看護師 募集!**

\*求人に関するお問い合わせはこちらへ ☎045-864-0125(直通)

看護師特定行為研修 実施中!!

戸塚共立第1病院の職員は  
受講費**無料**です!!

NPとして特定行為研修の  
指導をしてみませんか?



\*当院は、2017年より厚生労働大臣より指定を受けた「特定行為に係る看護師の研修制度」の指定研修機関です

医療法人横浜ヘルスケアシステム

 **戸塚共立第1病院**

横浜市指定二次救急拠点病院 / 厚生労働省指定臨床研修病院

 **045-864-2501**(代表)

〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町116

戸塚共立第1病院



JR東海道線・横須賀線  
湘南新宿ライン・横浜市営地下鉄

戸塚駅西口から**徒歩5分**

コロナと向き合う中で、  
何を思い、何を感じましたか？

コロナ後には、  
どのような社会を、どのような未来を創りたいですか？

医療の先に、その答えはありますか？